

日本循環器学会 第162回東海・第147回北陸合同地方会

日時：2023年10月21日（土）・22日（日）

会場：じゅうろくプラザ（岐阜市文化産業交流センター）

〒500-8856

岐阜市橋本町1丁目10番地11

TEL：058-262-0150

FAX：058-262-0151

A会場 ⇒ 2F ホール

B会場 ⇒ 5F 中会議室1

C会場 ⇒ 5F 中会議室2

D会場 ⇒ 5F 小会議室1

E会場 ⇒ 5F 小会議室2

会長 大倉 宏之

岐阜大学大学院医学系研究科 循環器内科学

目 次

交通アクセス	2
会場案内図	3
ご来場の先生方へ	4
発表時間・座長一覧表	8
10月21日プログラム	24
10月22日プログラム	51
抄録	64
寄附・出展企業一覧・共催セミナー企業一覧	108

交通アクセス

会場：じゅうろくプラザ（岐阜市文化産業交流センター）

〒500-8856 岐阜市橋本町1丁目10番地11 TEL：058-262-0150（代）

<http://plaza-gifu.jp/access/>

【交通のご案内】



電車をご利用の場合

JR岐阜駅隣接 徒歩約2分
名鉄岐阜駅より 徒歩約7分

お車をご利用の場合

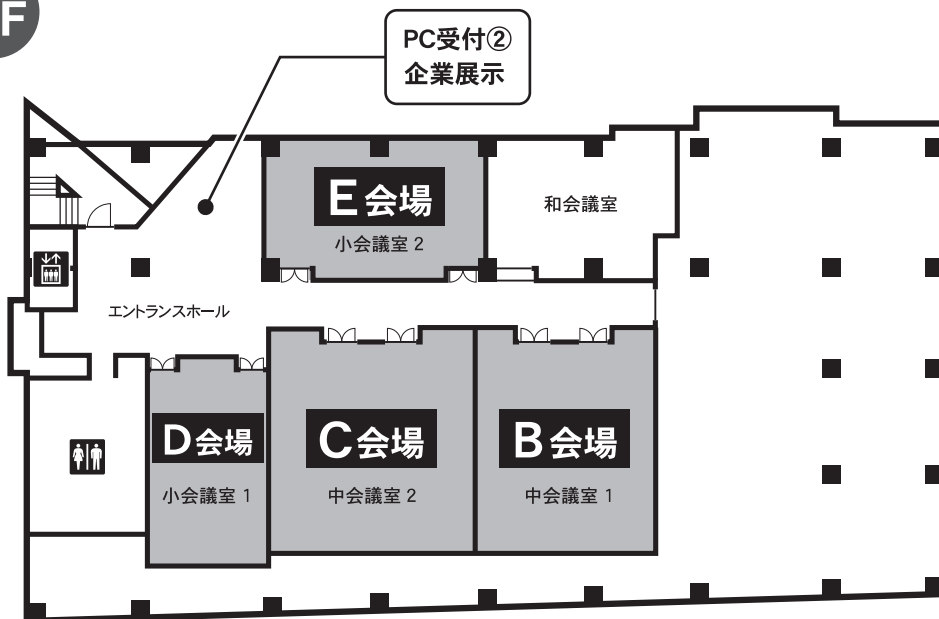
岐阜各務原ICより 車約15分
岐阜羽島ICより 車約20分

○駐車場のご案内

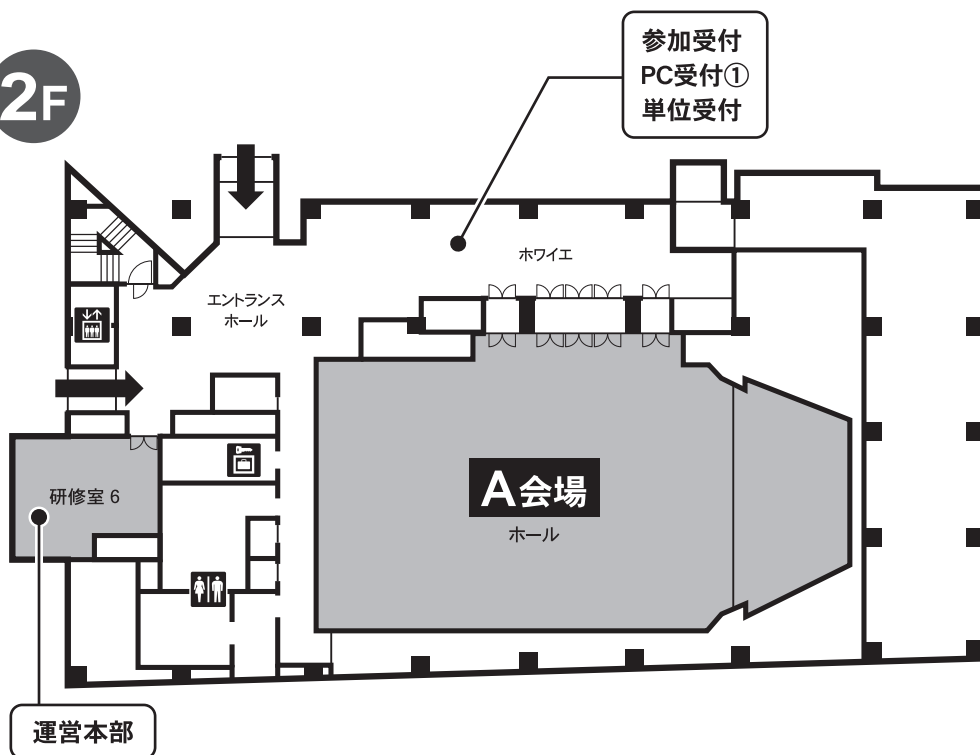
有料駐車場58台収容。ただし、一部の車種についてはスペースの関係上お断りする場合があります。

会場案内図

5F



2F



ご来場の先生方へ

参加者の皆様へ

1. 参加費・参加証について

◆参加者は参加費 医師 3,000 円 コメディカル 1,000 円をお支払いの上、参加証をお受け取りください。研修医・学生の方は無料です。

教育セッションおよび日本循環器学会医療安全・医療倫理に関する講演会（DVD）のみの参加も参加費をお支払いください。

今回の日本循環器学会医療安全・医療倫理に関する講演会（DVD）は、第 87 回日本循環器学会学術集会（2023 年 3 月 10 日～12 日：福岡）時と同じものになります。既に福岡にて視聴済みあるいは WEB にて視聴済みの先生には、単位取得ができません。ご注意ください。

受付場所：じゅうろくプラザ 2F ロビー

受付時間：10 月 21 日（土）8：30～17:30

10 月 22 日（日）8：30～12:00

◆会場内では必ず参加証を着用してください。

2. 研修単位登録について

◆地方会出席による日本循環器学会専門医認定更新研修単位（5 単位）の登録事務及び、教育セッション参加による日本循環器学会専門医認定更新研修単位（3 単位）は参加受付（2F ロビー）付近の東海支部事務局ならびに窓口にて行われます。

◆日本循環器学会医療安全・医療倫理に関する講演会（DVD）参加による日本循環器学会専門医認定更新研修必須単位（2 単位）の登録は、E 会場（5F 小会議室 2）前にて行われます。

【単位登録受付時間】

・地方会出席（5 単位）	10 月 21 日（土）	8：30～17：20
	10 月 22 日（日）	9：10～12：00
・教育セッション（3 単位）	10 月 21 日（土）	16：50～18：20
・DVD セッション（2 単位）	10 月 21 日（土）	8：30～10：30
	10 月 22 日（日）	9：10～11：10

3. プログラム集について

◆参加受付にて、1 冊 500 円（税込）にて販売いたします。

※日本循環器学会会員（東海・北陸）の方には事前に送付しております。

当日、お忘れになられた場合は、お買い求めください。

4. 学生・初期研修医セッションについて

学生・初期研修医セッションでは、各セッションごとに座長2名と審査員2名の計4名により、最優秀賞と優秀賞を選出し、表彰式（A会場：10月21日（土）15:15～15:30）で表彰します。

5. 令和5年度（2023年）AHA国際交流助成セッション（P.50）

開催日時：10月21日（土）15:00-16:20

会場：E会場（5F 小会議室2）

座長の皆様へ

- ◆担当セッションの15分前には、会場右手前方の次座長席にご着席ください。
- ◆座長受付はありません。
- ◆進行を一任いたしますので遅延のないようご協力ください。
- ◆発表時間は用意してあります座長席の時計を参考に、時間を厳守して進行してください。

演者の皆様へ

1. 発表について

- ◆**発表時間** 口頭発表7分、討論3分。
 - ◆**発表形式** 発表は液晶プロジェクターを利用し、使用できるファイルはPowerPointのみです。
 - ◆**当日の流れ**
 - ・発表1時間前までを目途にPC受付（2F、5Fロビー）にて、発表ファイルの動作を確認していただきます。その際に、係員がお預かりしたデータを主催者側のPCにコピーいたします。
 - ・受付での時間のかかる編集はお断りします。予め編集が必要であればご自身のPCをご用意ください。また受付後に編集をされた際は、もう一度受付をしてください。
 - ・発表データの受付の後、発表15分前までには会場内の次演者席付近にてお待ちください。
 - ・発表は演台のマウスおよびテンキーを使用していただきます。
 - ・演題の発表の順番が来た時には最初の画面を用意しております。原則として、発表者にスライド操作していただきます。また演台にレーザーポインターを用意しておりますのでご利用ください。
- ※コピーされたデータは学会終了後、主催者側で責任を持って消去いたします。

2. PC 受付

受付場所：じゅうろくプラザ 2F ロビー（A 会場発表者専用）

じゅうろくプラザ 5F ロビー（B～E 会場発表者専用）

受付時間：10月21日（土）8：30～17:00

10月22日（日）8：30～11:30

◆ファイルの作成

- ・持ち込むデータは、必ず事前にウイルススキャンを行ってください。
- ・データは、Office 2019、2013、2010 のいずれかで作成してください。
事前にデータを作成した PC 以外で正常に動作するか、ご確認ください。
- ・スライドサイズは 4：3 を推奨しております。（16：9 でも問題ございませんが、上下に余白が発生いたします。）
- ・Macintosh PowerPoint で作成されたファイルには拡張子（.ppt、または .pptx）を付け、Windows で動作の確認をしてください。
※ Macintosh PowerPoint でのご発表となる場合は、ご自身の PC を持参ください。
- ・データのファイル名は「会場名」「演題番号」、「発表者の氏名（漢字）」の順で名前をつけて保存してください。
例）A-10 循環太郎 .ppt
- ・利益相反（conflict of interest：COI）申告について
現在、日本循環器学会では利益相反の申告が必要です。発表される方は、日本循環器学会ホームページ <https://www.j-circ.or.jp/committees/coi/> に掲載されています【一般社団法人日本循環器学会「医学系研究の利益相反に関する共通指針」の細則】をご確認いただき、COI 開示スライド見本をダウンロード又は同様式で作製の上、スライドの 1 枚目でのご呈示をお願い致します。

◆動画のない発表

- 発表データは USB フラッシュメモリまたは CD-R（CD-RW 不可）のメディアにてご持参ください。
- ・メディアには当日発表されるデータのみ保存してお持ち込みください。発表データ以外はいれなくてください。
- ・CD-R に発表データをコピーする際には、必ずファイナライズ（セッションのクローズ・使用した CD のセッションを閉じる）作業を行ってください。この作業を行わなかった場合、データを作成した PC 以外でデータを開くことができなくなり、発表が不可能となりますのでご注意ください。

◆動画のある発表

原則としてご自身の PC をお持ちください。

- ・ HDMI または、D-sub15 ピンコネクタからのモニター出力が必要です。事務局で接続ケーブルをご用意いたします。お持ち込みいただく PC からの変換コネクタが必要な場合には、ご自身でお持ちください。
- ・ 動画を使用される方は実際にお持ち込みいただく PC で再生できることを必ず事前にご確認ください。本体の液晶画面に動画が表示されても、PC の外部出力に接続した画面には表示されない場合があります。お持ち込みいただく PC ではない別の PC で作成された動画は、再生できない場合がありますのでお気をつけください。
- ・ お持ち込みいただく PC の電源ケーブルを必ずご持参ください。
- ・ 音声のご利用はできません。
- ・ スクリーンセーバー、ウイルスチェックならびに省電力設定は予め解除してください。
- ・ PC の試写・通過確認後、ご発表 20 分前までに発表会場内のオペレーター席にて接続確認をしてください。ご発表後、オペレーターよりご自身の PC をお受け取りください。なお、お持ち込みいただく PC に保存されている貴重なデータの損失を避けるため、必ず事前にデータのバックアップをしてください。

3. 和文抄録について

◆演題抄録の Circulation Journal Supplement への掲載

- ・ 全ての演題抄録は Circulation Journal Supplement に掲載します。
- ・ Circulation Journal Supplement については、抄録の著者による校正は致しませんので予めご了承ください。訂正等がある場合は、地方会終了後速やかに日本循環器学会事務局（本部事務局）までご連絡ください。

発表時間・座長一覧表

10月21日(土)

	A 会場 2F ホール	B 会場 5F 中会議室 1	C 会場 5F 中会議室 2	D 会場 5F 小会議室 1	E 会場 5F 小会議室 2
9:00					9:00～11:00
9:30					
10:00	開会式				医療安全・倫理 (DVD セッション)
10:00～11:00	A-1: 虚血性心疾患 1 No.1～6 小塩 信介、早稲田勝久	10:00～11:00 B-1: 心筋炎・心筋症 1 No.22～27 八巻 隆彦、大谷 速人	10:00～10:50 C-1: 弁膜症 1 No.45～49 渡邊 崇量、杉浦英美喜	10:00～10:50 D-1: 不整脈 1 No.67～71 割田俊一郎、後藤 利彦	
10:30					
11:00	11:10～12:10 学生・初期研修医セッション1 若手 -1～若手 -6 傍島 光男、佐藤 照盛	11:10～12:10 学生・初期研修医セッション2 若手 -7～若手 -12 赤尾 浩慶、櫻井慎一郎	11:00～12:10 学生・初期研修医セッション3 若手 -13～若手 -19 池田 裕之、平岩 宏章	11:00～12:10 学生・初期研修医セッション4 若手 -20～若手 -26 大倉 宏之、薄井莊一郎	11:10～13:40 スタンフォード大学！ バイオデザイン Workshop in 岐阜
11:30					
12:00	12:20～13:10 ランチョンセミナー1 共催:アストラゼネカ株式会社/ 小野薬品工業株式会社	12:20～13:10 ランチョンセミナー2 共催:エドワーズライフ サイエンス株式会社	12:20～13:10 ランチョンセミナー3 共催:第一三株式会社	12:20～13:10 ランチョンセミナー4 共催:ファイザー株式会社	
12:30					
13:00	13:20～14:20 A-2: 虚血性心疾患 2 No.7～12 大久保宗則、伊藤 剛	13:20～14:20 B-2: 心筋炎・心筋症 2 No.28～33 香田 雅彦、藤本 直紀	13:20～14:20 C-2: 心膜疾患・腫瘍 1 No.50～55 安田 真智、若狭 稔	13:20～14:20 D-2: 不整脈 2 No.72～77 中島 孝、片岡 直也	13:50～14:50 初期研修医・専攻医セミナー 大倉 宏之
13:30					
14:00	14:30～15:10 A-3: 不整脈 3 No.13～16 村瀬 浩孝、柳澤 哲	14:30～15:30 B-3: 心筋炎・心筋症 3 No.34～39 高橋 茂清、中村 牧子	14:30～15:30 C-3: 心膜疾患・腫瘍 2 No.56～61 荒井 正純、星野 直樹	14:30～15:30 D-3: 不整脈 4 No.78～83 三宅 泰次、加藤 武史	15:00～16:20 令和5年度(2023年) AHA 国際交流助成 セッション
14:30					
15:00	15:15～15:30 学生・初期研修医セッション表彰式				
15:30	15:40～16:10 コーヒープレイクセミナー1 共催:バイエル薬品株式会社	15:40～16:10 コーヒープレイクセミナー2 共催:アストロバイオテック株式会社	15:40～16:10 コーヒープレイクセミナー3 共催:ノバルティスファーマ株式会社	15:40～16:10 コーヒープレイクセミナー4 共催:アミカセラピューティクス株式会社	
16:00					
16:30	16:20～17:10 A-4: 虚血性心疾患 3 No.17～21 岩間 眞、栗田 泰郎	16:20～17:10 B-4: 心内膜炎 No.40～44 山田 好久、石田健太郎	16:20～17:20 C-4: 弁膜症 2 No.62～66、No.144 名和 隆英、吉眞 孝	16:20～17:10 D-4: 不整脈 5 No.84～88 高杉 信寛、藤田 聡	
17:00					
17:30	17:20～18:50				
18:00	教育セッション	座長: 坂田 憲治 演者: 松尾 仁司 座長: 瀬尾 由広 演者: 大倉 宏之 座長: 奥村 貴裕 演者: 網川弘一郎			
18:30					
19:00					

10月22日(日)

	A 会場 2F ホール	B 会場 5F 中会議室 1	C 会場 5F 中会議室 2	D 会場 5F 小会議室 1	E 会場 5F 小会議室 2
9:30					
10:00	9:40～11:10 第5回 ACHD セミナー 櫻井 一、三谷 義英	9:40～10:40 B-5: その他1・静脈・血圧 No.92～97 小島 好修、奥村 貴裕	9:40～10:40 C-5: 不整脈 6 No.108～113 成瀬代士久、祖父江嘉洋	9:40～10:40 D-5: 不整脈 7 No.124～129 竹本 芳雄、鈴木 靖司	9:40～11:40 医療安全・倫理 (DVD セッション)
10:30					
11:00		10:45～11:45 B-6: その他2 No.98～103 田中 俊樹、多田 隼人	10:45～11:45 C-6: 大動脈・末梢血管・肺 No.114～119 成瀬 元気、足立 史郎	10:45～11:45 D-6: 不整脈 8 No.130～135 神崎 泰範、大島 功丈	
11:30	11:20～11:50 スポンサーセミナー 共催:田辺三菱製薬株式会社				
12:00	12:00～12:30 A-5: 先天性疾患 1 No.89～91 藤田 修平	11:50～12:30 B-7: 先天性疾患 2 No.104～107 板谷 慶一、金 成海	11:50～12:30 C-7: 全体的問題 No.120～123 田中新一郎、渡邊 崇量	11:50～12:30 D-7: 不整脈 9 No.136～139 香曾我部泰、伊藤 良隆	11:50～12:30 E-1: 不整脈 10 No.140～143 中島 孝、向井 萌
12:30	閉会式				
13:00					

日本循環器学会第162回東海・第147
回北陸合同地方会

ランチョンセミナー1



日時

2023年10月21日(土)
12:20～13:10

開催形態

A会場
じゅうろくプラザ 2Fホール
〒500-8856 岐阜市橋本町1-10-11

■ プログラム

座長

大倉 宏之 先生

岐阜大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授

「Heart Failure Frontier ～SGLT2阻害薬がもたらす 心不全治療の新戦略～」

演者

近藤 徹 先生

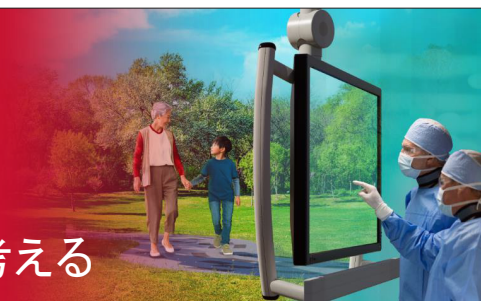
British Heart Foundation Cardiovascular Research Centre, University
of Glasgow/名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

本セミナーは現地開催で行います。

共催
日本循環器学会第162回東海・第147回北陸合同地方会
アストラゼネカ株式会社／小野薬品工業株式会社

日本循環器学会第162回東海・第147回北陸合同地方会

これからのAS治療戦略 Lifetime managementを考える



日本循環器学会第162回東海・第147回北陸合同地方会
ランチョンセミナー2

日時 2023年10月21日(土) 12:20～13:10

会場 じゅうろくプラザB会場 5階中会議室1

座長 坂田 憲治先生 (金沢大学附属病院 循環器内科)

『TAVIの低侵襲化と 適応拡大がもたらす新たな視点』

演者 植村 祐介先生 (安城更生病院 循環器内科)

共催：日本循環器学会第162回東海・第147回北陸合同地方会／エドワーズライフサイエンス株式会社

Edwards, エドワーズ, Edwards Lifesciences, エドワーズライフサイエンス, 定型化されたEロゴ, Edwards SAPIEN, Edwards SAPIEN XT, Edwards SAPIEN 3, Edwards SAPIEN 3 Ultra, RESILIA, レジリア, SAPIEN, SAPIEN 3, SAPIEN XT, サビエンXT, サビエン3, SAPIEN 3 Ultra, SAPIEN 3 Ultra RESILIAおよびサビエン3 Ultra RESILIAは, Edwards Lifesciences Corporation またはその関係会社の商標です。その他のすべての商標はそれぞれの商標権者に帰属します。

© 2023 Edwards Lifesciences Corporation. All rights reserved.

エドワーズライフサイエンス株式会社

本社:東京都新宿区西新宿6丁目10番1号 • Tel.03-6894-0500 • edwards.com/jp



Edwards



日本循環器学会
第162回東海・第147回北陸合同地方会
ランチョンセミナー3

日時 2023年10月21日(土) 12:20~13:10

会場 じゅうろくプラザ C会場 (5F中会議室2)
〒500-8856 岐阜県岐阜市橋本町1丁目10番地11 TEL:058-262-0150

プログラム

座長

富山大学附属病院 第二内科
教授 絹川 弘一郎 先生

ミネラルコルチコイド受容体と 臓器障害

演者

岐阜大学客員臨床系医学
教授 山北 宜由 先生

当日は、ご施設名、ご芳名の記帳をお願い申し上げます。
ご記帳いただきましたご施設名、ご芳名は、医薬品の適正使用情報および医学・薬学に関する情報提供のために利用させていただくことがございます。
何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

共催 日本循環器学会 第162回東海・第147回 北陸合同地方会



第一三共株式会社



日本循環器学会 第162回東海・第147回北陸合同地方会 ランチオンセミナー4

日時

2023年**10**月**21**日(土) 12:20~13:10

会場

D会場 (じゅうろくプラザ 5F 小会議室1)
〒500-8856 岐阜県岐阜市橋本町1丁目10番地11

Up to Date 心アミロイドーシス ～日常診療における留意点～

座長

藤田医科大学医学部 循環器内科学 教授

井澤 英夫 先生

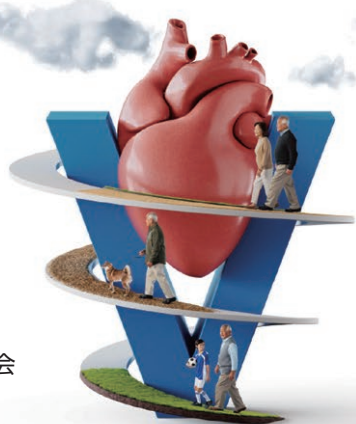
演者

岐阜大学医学部附属病院 循環器内科 准教授

金森 寛充 先生

ご参加の皆様には、お弁当をご用意しております(数に限りがあります)。

共催：日本循環器学会第162回東海・第147回北陸合同地方会
ファイザー株式会社



VYN230913A
2023年9月
ファイザー株式会社作成



日本循環器学会 第162回東海・第147回北陸合同地方会
コーヒーブレイクセミナー 1

日時：2023年 **10月21日**（土）15:40～16:10

場所：じゅうろくプラザ A会場（2Fホール）

〒500-8856 岐阜県岐阜市橋本町1丁目10番地11

ご講演 15:40～16:10

座長

松尾 仁司 先生 岐阜ハートセンター 院長

【AFIRE試験から学ぶ心房細動合併 PCI施行症例に対する抗凝固療法の実際】

演者

前川 裕一郎 先生 浜松医科大学 内科学第三講座 教授

※整理券の配布はございません

共催：日本循環器学会第162回東海・第147回北陸合同地方会
バイエル薬品株式会社

MTG23-00358270-20230915



日本循環器学会
第162回東海・第147回北陸合同地方会
コーヒブレイクセミナー2

日時 2023年10月21日(土) 15:40~16:10

会場 じゅうろくプラザ
B会場(5F中会議室1)

座長

瀬尾 由広 先生

名古屋市立大学大学院 循環器内科学 教授

『 心房細動に対する
多角的治療戦略 』

演者

北村 哲也 先生

鈴鹿中央総合病院 病院長

*エリキュースの適応症は「非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制、静脈血栓塞栓症(深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症)の治療及び再発抑制」です

共催

日本循環器学会第162回東海・第147回北陸合同地方会
ファイザー株式会社/プリストル マイヤーズ スクイブ株式会社



日本循環器学会

第162回東海・第147回北陸合同地方会

コーヒークレイクセミナー3

2023年10月21日(土) 15:40-16:10

C会場(じゅうろくプラザ 5F 中会議室2)

虚血性心疾患のマネジメント

～病診連携システムから最新の治療まで～

座長

大倉 宏之 先生 岐阜大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授

演者

杉山 博文 先生 静岡市立静岡病院 循環器内科 科長



共催：日本循環器学会第162回東海・第147回北陸合同地方会／ノバルティス ファーマ株式会社 メディカル・アフェアーズ本部



日本循環器学会第162回東海・第147回北陸合同地方会

コーヒブレイクセミナー4

2023年10月21日(土) 15:40~16:10

D会場(じゅうろくプラザ5階小会議室1)



症例に学ぶ、 ファブリー病の早期診断の重要性と シャペロン療法の経験

座長

森田 康弘 先生
大垣市民病院 循環器内科

演者

金森 寛充 先生
岐阜大学医学部附属病院 循環器内科

共催：日本循環器学会第162回東海・第147回北陸合同地方会
アマカス・セラビューティクス株式会社

 **Amicus**
Therapeutics®

PP-GA-JP-0015-0823



日本循環器学会 第162回東海・第147回北陸合同地方会 スポンサードセミナー

日時 2023年10月22日(日) **11:20～ 11:50**

会場 **A会場** (じゅうろくプラザ 2Fホール)

座長

室原 豊明先生 名古屋大学大学院医学系研究科
循環器内科学 教授

『 糖尿病治療薬を活用した 循環器診療のNEW STAGE 』

演者

土肥 薫 先生 三重大学大学院医学系研究科
循環器・腎臓内科学 教授

共催：日本循環器学会第162回東海・第147回北陸合同地方会
/ 田辺三菱製薬株式会社

日本循環器学会第162回東海・第147回北陸合同地方会

教育セッション

循環器診療の*new trend*

2023. 10. 21 sat. 17:20-18:50

会場 **A会場** (じゅうろくプラザ 2F ホール)

虚血性心疾患診断・治療の新しい潮流

座長 **坂田 憲治**

金沢大学附属病院 循環器内科 病院臨床教授

演者 **松尾 仁司**

岐阜ハートセンター 循環器内科 院長

弁膜症の*new trend*

座長 **瀬尾 由広**

名古屋市立大学 循環器内科 教授

演者 **大倉 宏之**

岐阜大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授

心不全治療の新しい潮流

座長 **奥村 貴裕**

名古屋大学医学部附属病院 重症心不全治療センター／循環器内科 病院講師

演者 **絹川 弘一郎**

富山大学 第二内科 教授

革新的医療機器開発プロセスを
短時間で学ぶ
スタンフォード大学式！

バイオデザイン Workshop In 岐阜

日頃の医療現場で感じるニーズを 医療機器の開発に繋げてみよう！

参加の方は
医療従事者の方は
参加費
無料 ※ ※

日時 2023年10月21日(土)
11時10分～13時40分
(閉会后、参加者懇親会開催)

会場 じゅうろくプラザ
(岐阜県岐阜市橋本町1-10-11)
(第162回東海・第147回北陸合同地方会 開催内)
○本Workshopの参加単位附与はございません

定員 先着18名様※

Introduction 11時10分～11時25分
・スタンフォード大学式医療機器開発
講師：桐山 皓行
(東京大学医学部附属病院 TRセンター/循環器内科 特任助教)

第1部 11時25分～12時10分
・良いニーズをどう見つけるか
講師：桐山 皓行
(東京大学医学部附属病院 TRセンター/循環器内科 特任助教)

第2部 12時20分～13時10分
・良いアイデアをどう出すか
講師：榎田 浩禎
(大阪大学医学部附属病院 心臓外科/A-wave株式会社 CEO)

第3部 13時10分～13時40分
・どう実装するか
講師：谷口 達典
(大阪大学医学部附属病院 循環器内科/株式会社リモハブ CEO)

主催・お問合せ

一社) 日本循環器学会事務局 基本法・5カ年計画検討委員会
☎ : 5yearplan@j-circ.or.jp

後援

一社) 日本バイオデザイン学会

お申込みはこちらから



※本企画は、事前参加登録制のため、当日受付の場合、満席の可能性がございます事をご承知願います。
※※当プログラムのみ、ご参加の医療従事者の方からは、参加費5,000円(税込)を申受けます。

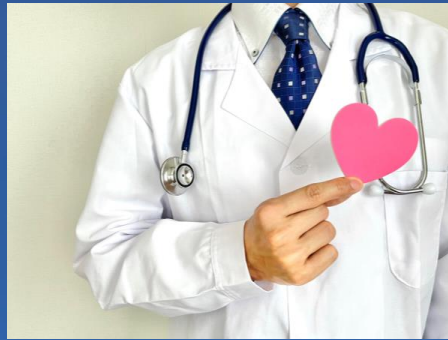


日本循環器学会

第162回東海・第147回北陸合同地方会

初期研修医・専攻医セミナー

「今こそフィジカルイグザミネーション」



日時：2023年10月21日(土) 13:50～14:50

会場：じゅうろくプラザ（JR岐阜駅前）5F 小会議室

演者1

室生 卓 先生 倫生会 みどり病院 院長
「弁膜症のフィジカルイグザミネーション」

演者2

川崎達也 先生 松下記念病院 循環器内科部長
「心不全のフィジカルイグザミネーション」

演者3

大倉宏之 先生 岐阜大学医学部 循環器内科学教授
「フィジカルイグザミネーションからPOCUSへ」



学会への参加登録が必要です

第5回ACHDセミナー プログラム

日 時：2023年10月22日（日）9:40～11:10（90分）

会 場：A会場（じゅうろくプラザ2F ホール）

テーマ：東海北陸地区のACHD診療体制の現状と課題

趣 旨：ACHD患者数は50万人（2016年現在）に達し、毎年1万人ずつ増加しており、重要な成人期の疾患となっている。現在、ACHD学会の専門医修練施設は全県で認定され、専門的診療が行われる。さらに脳卒中循環器病対策基本法の第二期基本計画が2023年発表され、総合支援センターのモデル事業も開始され、先天性心疾患の小児期から成人期に至る切れ目のない診療体制の各県での構築が重要な課題である。本セミナーでは、東海北陸地区でのACHD診療体制の現状と課題について議論したい。

参加費：無料。ただし、聴講するには本合同地方会への参加登録が必要となります。

座長：櫻井 一（名古屋大学 小児循環器センター）
三谷 義英（三重大学医学部附属病院 周産母子センター）

演者：櫻井 一（名古屋大学 小児循環器センター）
「愛知県の現状と課題」

桑原 直樹（岐阜県総合医療センター 小児循環器内科）
「岐阜県の現状と課題」

荻原 義人（三重大学医学部附属病院 循環器内科）
「三重県の現状と課題」

廣瀬 圭一（静岡県立こども病院 心臓血管外科
静岡県立総合病院 成人先天性心疾患科）
「静岡県の現状と課題」

芳村 直樹（富山大学 第1外科）
「富山県の現状と課題」

プログラム

お断り：原則的に講演者が入力したデータをそのまま掲載しておりますので、一部施設名・演者名・用語等の表記不統一がございます。あらかじめご了承ください。

10月21日(土) 学生・初期研修医セッション

A会場

〔学生・初期研修医セッション1〕 若手-1～若手-6 11:10～12:10

座長：富山大学 第二内科

浜松医科大学医学部附属病院 循環器内科

傍島 光男

佐藤 照盛

審査員：名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学

瀬尾 由広

富山県立中央病院 環器内科

白田 和生

若手 -1. Invasive FFR と FFRangio が解離した症例の検討

地方独立行政法人岐阜県総合医療センター 総合研修部¹⁾、
同 循環器内科²⁾

○高橋寿治¹⁾ 野田俊之²⁾ 荒井正純²⁾ 大森寛行²⁾ 堀尾俊太郎²⁾
田中亮太²⁾

若手 -2. カテーテルアブレーションが有効であった心房性機能性僧帽弁逆流の一例

岐阜大学医学部 医学科¹⁾、
岐阜大学医学部附属病院 第二内科²⁾

○桑原綾香¹⁾ 三輪裕高²⁾ 若狭志保²⁾ 石原丈士²⁾ 増田悠人²⁾
遠藤 奨²⁾ 吉田珠美²⁾ 林美紗代²⁾ 佐橋勇紀²⁾ 山本沙央里²⁾
石黒まや²⁾ 成瀬元気²⁾ 渡邊崇量²⁾ 高杉信寛²⁾ 山田好久²⁾
金森寛充²⁾ 大倉宏之²⁾

若手 -3. Stanford A 型急性大動脈解離の周術期に LMT-LAD の偽腔形成による急性心筋梗塞を発症した一例

JA 愛知厚生連豊田厚生病院 循環器内科¹⁾、
同 臨床研修科²⁾

○高橋泰樹²⁾ 羽賀智昭¹⁾ 大垣内琢也¹⁾ 岡本峻幸¹⁾ 早川 輝¹⁾
櫻井礼子¹⁾ 佐橋智博¹⁾ 堀 仁美¹⁾ 中込敏文¹⁾ 豊 陽祐¹⁾
藤田雅也¹⁾ 大橋大器¹⁾ 窪田龍二¹⁾ 金子鎮二¹⁾ 篠田政典¹⁾

若手 -4. 長期引きこもり、偏食が原因で脚気心に至った1例

愛知医科大学 医学部¹⁾、
同 循環器内科²⁾

○浅野瑠水¹⁾ 後藤礼司²⁾ 大西知広²⁾ 塚本名里子²⁾ 小川善之²⁾
杉山晃康²⁾ 田嶋与夢²⁾ 小野真菜美²⁾ 下田昌弘²⁾ 久野晋平²⁾
鈴木 航²⁾ 藤本匡伸²⁾ 内藤千裕²⁾ 沢田博章²⁾ 国村彩子²⁾
鈴木昭博²⁾ 向井健太郎²⁾ 櫻井慎一郎²⁾ 中野雄介²⁾ 安藤博彦²⁾
天野哲也²⁾

若手 -5. 電解質異常を契機に発症したと思われる mid ventricular ballooning syndrome の 1 例
金沢市立病院 循環器内科¹⁾、
同 呼吸器内科²⁾
○水倉俊行¹⁾ 小林大祐¹⁾ 徳久英樹¹⁾ 村井久純¹⁾ 古荘志保²⁾
高田重男¹⁾

若手 -6. 先天性大動脈弁膜症に対する人工弁置換術後に上行大動脈拡大と冠動脈肺動脈
瘻が進行し再手術を行った 1 例
聖隷浜松病院 心臓血管外科
○鶴 雄斗 小出昌秋 國井佳文 立石 実 前田拓也
村上弘典 守内大樹 曾根久美子 安野優樹

B会場

〔学生・初期研修医セッション2〕 若手-7～若手-12 11:10～12:10

座長：金沢医科大学 循環器内科学 赤尾 浩慶
愛知医科大学 循環器内科 櫻井慎一郎

審査員：藤田医科大学 循環器内科 井澤 英夫
名古屋大学医学部附属病院 循環器内科 田中 哲人

若手 -7. 冠動脈閉塞を伴わない心筋梗塞が疑われたが包括的・侵襲的精査によりたこつぽ型心筋症の診断に至った一例

日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院

○藤岡聖也 伊藤俊輔 伊林 諒 祖父江秀 石垣大河
縄野友明 服部智貴 大石英生 渡邊 諒 安藤萌名美
平山賢志 吉田路加 小椋康弘 鈴木博彦 吉田幸彦

若手 -8. 後負荷の重要性を再認識させられたショック・肺水腫を呈した閉塞性肥大型心筋症（HOCM）の一例

豊田厚生病院 臨床研修科 研修医¹⁾
同 循環器内科²⁾

○上手万里¹⁾ 羽賀智明²⁾ 大垣内琢也²⁾ 桐谷元樹²⁾ 岡本峻幸²⁾
早川 輝²⁾ 櫻井礼子²⁾ 佐橋智博²⁾ 堀 仁美²⁾ 中込敏文²⁾
暁 陽祐²⁾ 藤田雅也²⁾ 大橋大器²⁾ 窪田龍二²⁾ 金子鎮二²⁾
篠田政典²⁾

若手 -9. 連合弁膜症手術時に切除した左心耳の病理検査から診断に至った限局性心房アミロイドーシスの一例

岐阜大学医学部 医学科¹⁾、
岐阜大学医学部附属病院 循環器内科²⁾、
同 心臓血管外科³⁾

○高野真彦¹⁾ 石黒まや²⁾ 金森寛充²⁾ 若狭志保²⁾ 石原丈士²⁾
増田悠人²⁾ 遠藤 奨²⁾ 佐橋勇紀²⁾ 林美紗代²⁾ 吉田珠美²⁾
山本沙央里²⁾ 成瀬元気²⁾ 三輪裕高²⁾ 渡邊崇量²⁾ 高杉信寛²⁾
山田好久²⁾ 大倉宏之²⁾ 加藤貴吉³⁾ 土井 潔³⁾

若手 -10. 意識障害の鑑別に採取されたトロポニンIの陽性からミトコンドリア心筋症の診断に至った1型糖尿病の一例

岐阜県総合医療センター 循環器内科

○田中隆太郎 矢ヶ崎裕人 上野貴弘 加藤 崇 荒井正純
野田俊之

若手 -11. CLBBB に対して CRT 植込み後に Classical LF LG AS と診断し、TAVI を施行した一例

富山大学附属病院 卒後臨床研修センター¹⁾、
同 第二内科²⁾

○花房隆介¹⁾ 小野田寛²⁾ 山本里緒奈²⁾ 大島 央²⁾ 牛島龍一²⁾
傍島光男²⁾ 上野博志²⁾ 絹川弘一郎²⁾

若手 -12. 心不全加療における多職種介入での「臨床研修医」の役割を考察する

愛知医科大学 臨床研修センター¹⁾、
同 循環器内科²⁾

○本林佳奈子¹⁾ 後藤礼司²⁾ 大西知広²⁾ 中野雄介²⁾ 国村彩子²⁾
鈴木昭博²⁾ 向井健太郎²⁾ 櫻井慎一郎²⁾ 安藤博彦²⁾ 天野哲也²⁾

C会場

〔学生・初期研修医セッション3〕 若手-13～若手-19 11:00～12:10

座長：福井大学医学部附属病院 循環器内科

池田 裕之

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

平岩 宏章

審査員：富山大学 第二内科

絹川弘一郎

国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター

近藤 隆久

若手 -13. 感情的ストレスが誘因となり、RCA 冠動脈解離を発症した中年男性の一例
鈴鹿中央総合病院

○梅澤紘子 伊神明良 喜多田昂祐 牧野 翠 岡戸 亮
山本彩人 渡邊清孝 太田覚史 北村哲也

若手 -14. リードレスペースメーカー植込み手技中にデバイス脱落し回収に成功した一例
松波総合病院

○加納嘉太郎 森田則彦 上野勝己 香曾我部泰 小島好修
近藤裕樹 江崎正泰 安藤 祐 山田眞有

若手 -15. 心機能障害をきっかけに診断がついた筋強直性ジストロフィーの一例
岐阜大学医学部 医学科¹⁾、
岐阜大学医学部附属病院 循環器内科²⁾

○向井法子¹⁾ 増田悠人²⁾ 若狭志保²⁾ 石原丈士²⁾ 遠藤 奨²⁾
吉田珠美²⁾ 佐橋勇紀²⁾ 林美紗代²⁾ 山本沙央里²⁾ 石黒まや²⁾
成瀬元気²⁾ 三輪裕高²⁾ 渡邊崇量²⁾ 高杉信寛²⁾ 山田好久²⁾
金森寛充²⁾ 大倉宏之²⁾

若手 -16. カフェイン中毒の若年女性に VA-ECMO を緊急導入した後に下腿コンパートメント症候群に至った 1 例

岐阜県総合医療センター 総合研修科¹⁾、同 循環器内科²⁾

○岩下祐輝^{1,2)} 吉眞 孝²⁾ 田中亮太²⁾ 武藤功甫²⁾ 上谷 湊²⁾
渡邊啓太郎²⁾ 堀尾俊太郎²⁾ 上野貴弘²⁾ 渡邊亮太²⁾ 矢ヶ崎裕人²⁾
大森寛行²⁾ 加藤 崇²⁾ 割田俊一郎²⁾ 森下健太郎²⁾ 岩間 眞²⁾
荒井正純²⁾ 谷島進太郎²⁾ 野田俊之²⁾

若手 -17. 鎖骨下静脈血栓症に対してカテーテル血栓溶解療法が有効であった 1 例
高岡市民病院

○釣谷周平 中橋卓也 橋本政史 稲端翔太

若手 -18. 繰り返す上室性頻拍を契機に発見された心アミロイドーシスの一例
独立社会行政法人岐阜県総合医療センター 循環器内科

○岩本直樹 割田俊一郎 武藤功甫 渡邊啓太郎 矢ヶ崎裕人
大森寛之 吉眞 孝 加藤 崇 森下健太郎 岩間 眞
谷島進太郎 荒井正純 飯田真美 野田俊之

若手 -19. 地域との協力で外来にてモルヒネを導入できた肺高血圧症の一例

金沢大学附属病院 循環器内科¹⁾、

市立砺波総合病院²⁾

○横山遥貴^{1,2)} 下島正也¹⁾ 阪上大昌¹⁾ 野口昌寛¹⁾ 五天千明¹⁾
岡田寛史¹⁾ 吉田昌平¹⁾ 高島伸一郎¹⁾ 坂田賢治¹⁾ 高村雅之¹⁾

D会場

〔学生・初期研修医セッション4〕 若手-20～若手-26 11:00～12:10

座長：岐阜大学大学院 医学系研究科 循環器内科学 大倉 宏之
金沢大学 循環器内科 薄井 荘一郎

審査員：浜松医科大学 内科学第三講座 前川 裕一郎
三重大学医学部附属病院 循環器内科 栗田 泰郎

若手 -20. 若年女性の特発性冠動脈解離（SCAD）再発の1例

愛知医科大学 臨床研修医¹⁾、
同 循環器内科²⁾

○水田圭太郎¹⁾ 後藤礼司²⁾ 下田昌弘²⁾ 藤本匡伸²⁾ 沢田博章²⁾
国村彩子²⁾ 鈴木昭博²⁾ 向井健太郎²⁾ 櫻井慎一郎²⁾ 中野雄介²⁾
安藤博彦²⁾ 天野哲也²⁾

若手 -21. 横紋筋融解症及び脳出血を合併した重症急性心筋梗塞の一例

伊勢赤十字病院 循環器内科

○吉村康平 笠井篤信 世古哲哉 前野健一 坂部茂俊
刀根克之 高村武志 堀口昌秀 中村憲二 森 達哉
山岸歩空人 小林壮一郎 多田智子

若手 -22. 大動脈弁置換術＋僧帽弁形成術施行後に僧帽弁逆流による溶血性貧血を来たし、
僧帽弁置換術を施行された1例

聖隷三方原病院 循環器科¹⁾、
同 心臓血管外科²⁾

○木下建二¹⁾ 増田早騎人¹⁾ 小林若葉¹⁾ 袴田昇吾¹⁾ 富田雄一郎¹⁾
高澤恭和¹⁾ 小田敏雅¹⁾ 岡崎絢子¹⁾ 宮島佳祐¹⁾ 川口由高¹⁾
若林 康¹⁾ 浅野 満²⁾

若手 -23. 心室頻拍を契機に不整脈原性右室心筋症と診断された筋強直性ジストロフィー
の1例

石川県立中央病院 循環器内科

○守田周平 長森勇多 古荘浩司 宗平悠暉 南川竜輔
本道俊一郎 三輪健二 安田敏彦

若手 -24. ST上昇を繰り返したたこつぼ心筋症の一例

藤田医科大学 臨床研修センター¹⁾、
同 循環器内科²⁾

○荒木 徹¹⁾ 石黒智也²⁾ 服部円香²⁾ 内田典哉²⁾ 瀧川雄貴²⁾
寺嶋一裕²⁾ 西村豪人²⁾ 築瀬正伸²⁾ 井澤英夫²⁾

若手 -25. 待機的に血管内治療（EVT）で治療しえた急性下肢虚血（ALI）の一例
岐阜県総合医療センター

○小林隼大 加藤 崇 堀尾俊太郎 岩間 眞 荒井正純
野田俊之

若手 -26. COVID-19 を契機に診断した Brugada 症候群の一例

伊勢赤十字病院¹⁾、
同 循環器科部²⁾

○金森美帆¹⁾ 山岸歩空人²⁾ 多田智子²⁾ 小林壮一郎²⁾ 森 達哉²⁾
中村憲二²⁾ 高村武志²⁾ 堀口昌秀²⁾ 刀根克之²⁾ 坂部茂俊²⁾
前野健一²⁾ 世古哲哉²⁾ 笠井篤信²⁾

A会場

[A-1:虚血性心疾患] No.1~6 10:00~11:00

座長: 岐阜市民病院 循環器内科

小塩 信介

愛知医科大学 医学教育センター/循環器内科

早稲田勝久

1. 若年で発症した空手による冠動脈損傷の1例

市立伊勢総合病院¹⁾、
三重大学医学附属病院²⁾

○森田佳恵¹⁾ 海野航平¹⁾ 木田朱美¹⁾ 江見吉晴¹⁾ 笠井洋佑²⁾
桐井陽祐²⁾ 高崎亮宏²⁾ 石山将希²⁾ 栗田泰朗²⁾ 土肥 薫²⁾

2. 右室梗塞を契機に、右左シャントが顕在化し重度低酸素血症を呈した PFO
(卵円孔開存) の一例

名古屋徳洲会総合病院¹⁾、
大垣徳洲会病院²⁾

○金城真喜人¹⁾ 青山英和¹⁾ 森 武士¹⁾ 上原千弘¹⁾ 菊池 駿¹⁾
長谷川新¹⁾ 石黒宣夫¹⁾ 富永新平²⁾ 吉岡真吾²⁾ 田中昭光¹⁾
安藤みゆき¹⁾ 後藤浩子¹⁾ 加藤千雄¹⁾ 亀谷良介¹⁾

3. 冠動脈病変を有さず心筋梗塞と心室細動を合併し、冠攣縮による MINOCA と診断した一例

刈谷豊田総合病院

○近藤正樹 原田光徳 梶口雅弘 浅野喜澄 清水真也
新保雄作 陸 脩郎 辻 太一 川野莉奈

4. VT を合併した painless coronary spastic angina の一例

岐阜ハートセンター 循環器内科

○山田良大 菊池健人 原野義大 石倉正大 谷垣 徹
志村徹郎 樋上裕起 三宅泰次 川瀬世史明 大久保宗則
神谷宏樹 中川正康 松尾仁司

5. ウェアラブル汗中乳酸測定が心臓リハビリテーションの運動強度設定に有用であった急性心筋梗塞後の一例

岐阜大学医学部附属病院 リハビリテーション部¹⁾、
同 検査部²⁾、
同 循環器内科³⁾、

岐阜大学大学院 医学系研究科 循環器内科学⁴⁾

○山岸純也¹⁾ 渡邊崇量^{2,3)} 大倉宏之⁴⁾

6. MINOCA に合併した心室中隔破裂の 1 例

名古屋市立大学医学研究科 循環器内科学

○横井雅史	大石悠香子	桜井勇明	香山京美	新谷康広
河田 侑	鶴田芳朗	溝口達也	山本惇貴	山邊小百合
森 賢人	菊池祥平	伊藤 剛	北田修一	後藤利彦
瀬尾由広				

A会場

[A-2:虚血性心疾患] No.7~12 13:20~14:20

座長: 岐阜ハートセンター 循環器内科 大久保宗則
名古屋市立大学 循環器内科学 伊藤 剛

7. 心原性塞栓症による ST 上昇型心筋梗塞が疑われたが、OCT により成因を評価できた一例

名古屋徳洲会総合病院

○山田喬之

8. 冠動脈バイパス術後に左鎖骨下動脈狭窄が進行し、冠動脈グラフトの盗血に伴い心筋虚血をきたした一例

静岡市立静岡病院 循環器内科

○藤田英憲	中川拓哉	清水翔太	瀧 健	山田 健
尾針甲祐	鎌倉理充	小嶋瑛璃子	松田龍信	石川恵理
中嶋敦生	三竹啓嗣	徳増芳則	服部雄介	杉山博文
川人充知	村田耕一郎	縄田隆三	小野寺知哉	

9. 本態性血小板血症に合併した若年者急性冠症候群の一例

一宮市立市民病院

○今枝竜三	澤村昭典	棚橋 龍	小出浩史	中川雄太
梶浦宏紀	田代 詳	梅本紀夫	杉浦剛士	谷口俊雄
大橋雅子	石黒久晶	浅井 徹	志水清和	

10. Lotus root による急性冠症候群を OCT,IVUS で観察した一例

一宮西病院 循環器内科

○板橋史晴	田中伸享	岡田 恒	藤井将人	篠田明紀良
市橋 敬	高瀬哲郎	寺村真範	旦 一宏	前田拓哉
古川善郎				

11. 低エコー領域のある冠動脈プラークに対してプラークのゆがみと組織性状の観察をおこなった一例

朝日大学病院 循環器内科¹⁾、
岐阜ハートセンター 循環器内科²⁾、
岐阜県総合医療センター 循環器科³⁾、
みながわ内科・循環器科クリニック⁴⁾、
岐阜市民病院 循環器内科⁵⁾、
岐阜大学 第二内科⁶⁾

○田中新一郎 ¹⁾	川崎雅規 ²⁾	野田俊之 ³⁾	瀬川知則 ¹⁾	次田夏美 ¹⁾
伏屋敬博 ¹⁾	川口智則 ¹⁾	渡辺佐知郎 ³⁾	皆川太郎 ⁴⁾	湊口信也 ⁵⁾
大倉宏之 ⁶⁾				

12. Pressure wire 挿入下で冠攣縮薬物負荷試験を行った広範冠攣縮性狭心症の一例
愛知医科大学 循環器内科

○下田昌弘 鈴木昭博 杉山晃康 田嶋与夢 塚本名里子
 鈴木 航 大西知広 藤本匡伸 沢田博章 後藤礼司
 櫻井慎一郎 安藤博彦 天野哲也

A会場

[A-3:不整脈3] No.13~16 14:30~15:10

座長: 岐阜市民病院 循環器内科

村瀬 浩孝

名古屋大学大学院 医学系研究科 循環器内科学

柳澤 哲

13. 左室後枝領域上方（中間枝領域）と思われる場所に exit が疑われた特発性左室起源性心室頻拍（ILVT）の一例

名古屋大学大学院 医学系研究科 循環器内科学¹⁾、

同 循環器先端医療研究学寄附講座²⁾、

同 先進循環器治療学寄附講座³⁾

○館 将也¹⁾ 因田恭也¹⁾ 後藤孝幸¹⁾ 近藤 俊¹⁾ 岩脇友哉¹⁾
平松 慧¹⁾ 山内良太¹⁾ 下條将史^{1,2)} 柳澤 哲^{1,3)} 辻 幸臣^{1,2)}
室原豊明¹⁾

14. 左室中隔基部起源の electrical storm に対しアブレーションを行った後心室中隔穿孔を生じた心筋梗塞の一例

富山大学附属病院 第2内科

○内田圭祐 片岡直也 小井貴寿 泉田俊秀 中垣内昌樹
中村牧子 今村輝彦 絹川弘一郎

15. 心房中隔欠損症に起因した Platypnea-orthodeoxia syndrome にカテーテル治療にて在宅酸素療法を終了しえた例

静岡県立総合病院

○佐藤 匠 坂本裕樹 本岡真琴 竹内泰世 阪田純司
松山伸広 大杉昌史 八幡光彦 高橋孝太郎 島村清貴
濱口侑大 四ノ宮健太

16. 左脚エリアペーシングにより dyssynchrony が改善した完全房室ブロックの一例

名張市立病院

○廣田有美 福間智之 赤塚達也 谷村宗義 藤井英太郎

A会場

[A-4:虚血性心疾患3] No.17~21 16:20~17:10

座長: 岐阜県総合医療センター 循環器内科 岩間 眞
三重大学医学部附属病院 循環器内科 栗田 泰郎

17. 胸痛を繰り返した気管支喘息の一例
市立砺波総合病院 循環器内科
○黒川佳祐 福原香那 鷹取 治

18. MINOCA に合併した VSP の一例
福井大学医学部附属病院 臨床研修センター¹⁾、
同 心臓血管外科²⁾
○安永 聖¹⁾ 田邊佐和香²⁾ 高森 督²⁾ 山田就久²⁾ 福井伸哉²⁾

19. 光干渉断層法ガイド下 PCI で冠動脈解離を来した症例
高岡市民病院 循環器科
○中橋卓也 稲端翔太 橋本政史

20. 石灰化新生動脈硬化が要因と考えられるステントフラクチャにより超遅発性ステント再狭窄をきたした1例
富山赤十字病院 循環器内科
○勝田省嗣 橋本泰樹 東 雅也 賀来文治

21. 小径血管の急性心筋梗塞により繰り返し心室細動を発症した一例
日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院
○縄野友明 平山賢志 石垣大河 祖父江秀 伊林 諒
服部智貴 渡邊 諒 大石英夫 安藤萌名美 吉田路加
小椋康弘 鈴木博彦 吉田幸彦

B会場

[B-1:心筋炎・心筋症1] No.22~27 10:00~11:00

座長: 岐阜赤十字病院 循環器内科 八巻 隆彦
浜松医科大学 内科学第三講座 大谷 速人

22. 治療方針に難渋した拡張相肥大型心筋症の1例

豊田厚生病院¹⁾、
安城更生病院²⁾

○早川 輝¹⁾ 山口尚悟²⁾ 岩出和馬²⁾ 松本大輝²⁾ 岡島 嵩²⁾
光田貴行²⁾ 石川真司²⁾ 植村祐介²⁾ 竹本憲二²⁾ 度会正人²⁾

23. 心筋脂肪酸代謝障害を認めた虚血性心疾患による若年発症心不全の一例

名古屋市立大学大学院 医学研究科 循環器内科学

○鶴田芳朗 大石悠香子 河田 侑 山本惇貴 菊池祥平
伊藤 剛 北田修一 後藤利彦 瀬尾由広

24. PET-CTで房室結節にのみ局所的に集積を認めた心サルコイドーシス患者にステロイドが著効した一例

愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院 循環器内科

○米山千里 鈴木伯征 大橋 涉 黒川英輝 榊原慶祐
増富智弘 三木裕介 田中美穂 高田康信

25. 循環補助デバイスを要した若年急性心筋炎の一例

愛知医科大学 循環器内科

○藤本匡伸 小川善之 杉山晃康 大西知広 鈴木 航
内藤千裕 中野雄介 天野哲也

26. ATTR 野生型心アミロイドーシスと診断しえた透析患者の一例

岐阜大学大学院 医学系研究科 循環器内科学

○吉田珠美 金森寛充 石原丈士 若狭志保 石原丈士
増田悠人 遠藤 奨 佐橋勇紀 林美紗代 山本沙央里
石黒まや 成瀬元気 三輪裕高 中坊亜由美 渡邊崇量
高杉信寛 山田好久 大倉宏之

27. 免疫チェックポイント阻害薬関連心筋症に対しステロイドが著効した一例

磐田市立総合病院

○藪崎涼祐 児玉圭太 香川尚宏 津崎江美 中村美紀子
青島広幸 水野侯人 榊原智晶 松永正紀

B会場

[B-2:心筋炎・心筋症2] No.28~33 13:20~14:20

座長: JA岐阜厚生連中濃厚生病院 循環器内科 香田 雅彦
三重大学大学院 循環器・腎臓内科学 藤本 直紀

28. プレドニゾロンとタクロリムス併用療法が有効であった高齢発症巨細胞性心筋炎の1例

金沢医科大学病院 循環器内科

○田中 海 藤田 航 安田有志 藤林幸輔 若狭 稔
赤尾浩慶 河合康幸 梶波康二

29. 妊娠34週に初発の心不全を呈し拡張型心筋症と診断された1例

三重大学医学部附属病院

○前川瑛亮 石山将希 佐藤 徹 杉浦英美喜 藤本直紀
土肥 薫

30. 巣状糸球体硬化症による末期腎不全で腹膜透析導入1年半後に心肺停止となりECPELLAで救命した1例

富山大学附属病院 第二内科¹⁾、
同 第一外科²⁾

○大島 央¹⁾ 中村牧子¹⁾ 中垣内昌樹¹⁾ 横山真伍¹⁾ 掛下幸太¹⁾、
名倉里織²⁾ 土居寿男²⁾ 深原一晃²⁾ 上野博志¹⁾ 今村輝彦¹⁾、
絹川弘一郎¹⁾

31. 急性下壁心筋梗塞の経過中に中性脂肪蓄積心筋血管症(TGCV)と診断した一例

遠州病院 内科

○磯垣武尊 高瀬浩之 川勝なおみ 林 和沙 金 史彦

32. 乳癌の治療経過中に左室駆出率が低下し薬物治療で改善した左室心筋緻密化障害の1例

JA 静岡厚生連静岡厚生病院 内科¹⁾、
ゆずの木町内科循環器科²⁾

○豊嶋敏弘¹⁾ 小長井英生²⁾

33. 急性期 HFrEF で中性脂肪蓄積心筋血管症と診断後、リバースリモデリングした急性左心不全の一例

静岡市立静岡病院 循環器内科

○鎌倉理充 川人充知 瀧 健 清水翔太 山田 健
尾針甲祐 小嶋瑛璃子 松田龍信 中川拓哉 中嶋敦生
石川恵理 三竹啓嗣 徳増芳則 服部雄介 杉山博文
村田耕一郎 縄田隆三 小野寺知哉

B会場

[B-3:心筋炎・心筋症3] No.34~39 14:30~15:30

座長: 中部国際医療センター 循環器病センター 循環器科
富山大学附属病院 第二内科

高橋 茂清
中村 牧子

34. 免疫介在性壊死性ミオパチー (IMNM) に心筋障害を併発した一例
金沢医科大学 循環器内科
○佐伯泰彦 若狭 稔 梶波康二
35. 高度の肺高血圧・僧帽弁閉鎖不全を伴った拡張型心筋症に対して、心臓形状矯正ネット治療が著効した症例
名古屋大学附属病院 心臓外科¹⁾、
同 循環器内科²⁾
○秋田 翔¹⁾ 秋田利明¹⁾ 伊藤英樹¹⁾ 六鹿雅登¹⁾ 奥村貴裕²⁾
森本竜太²⁾ 室原豊明²⁾
36. COVID-19 ワクチンが原因と考えられた心筋炎、SIRS に対してステロイドパルスが著効した一例
岐阜県総合医療センター 循環器内科
○武藤功甫 矢ヶ崎裕人 堀尾俊太郎 渡邊亮太 吉眞 孝
加藤 崇 岩間 眞 荒井正純 野田俊之
37. 僧帽弁閉鎖不全症、心房細動を伴う若年拡張型心筋症に薬物治療と MICS-MVP を併用し改善が得られた1例
福井循環器病院 循環器内科¹⁾、
同 心臓血管外科²⁾、
市立敦賀病院 循環器内科³⁾
○深川浩史³⁾ 一瀬太郎¹⁾ 檜山紀幸²⁾ 永田庸二¹⁾ 多賀雅浩¹⁾
高田睦子¹⁾ 山口善央¹⁾ 門田 治²⁾ 守内郁夫¹⁾ 村上達明¹⁾
大里和雄¹⁾ 岡部佳孝³⁾ 三田村康仁³⁾
38. 急性リンパ球性心筋炎にイバブラジンを使用した1例
愛知医科大学病院 循環器内科
○大西知広 中野雄介 鈴木 航 藤本匡伸 後藤礼司
鈴木昭博 向井健太郎 櫻井慎一郎 安藤博彦 鈴木靖司
天野哲也
39. 膀胱沈着を契機に心臓アミロイドーシス (ATTRwt) の確定診断に至った1例
公立能登総合病院 循環器科¹⁾、
金沢大学附属病院 循環器内科²⁾
○杉本寛之¹⁾ 八重樫貴紀¹⁾ 中野 学¹⁾ 吉田昌平²⁾

B会場

[B-4:心内膜炎] No.40~44 16:20~17:10

座長：岐阜大学医学部附属病院 循環器内科 山田 好久
福井大学医学部 石田健太郎

40. 繰り返す副作用を乗り越え、抗菌薬治療を完遂した感染性心内膜炎の一例
金沢大学附属病院 循環器内科
○森田まゆみ 吉田昌平 高島伸一郎 加藤武史 坂田憲治
薄井荘一郎 高村雅之
41. 外来通院で治療することができた右心系感染性心内膜炎の1例
石川県立中央病院 循環器内科
○長森勇多 古荘浩司 宗平悠暉 南川竜輔 本道俊一郎
三輪健二 安田敏彦
42. 成因診断に苦慮した感染性心内膜炎の一例
静岡県立総合病院 循環器内科
○藤田周平 竹内泰子 四ノ宮健太 濱口侑大 島村清貴
高橋孝太郎 八幡光彦 大杉昌史 松山伸広 阪田純司
本岡真琴 坂本裕樹
43. 経カテーテル的大動脈弁留置術（TAVI）施行5年後に脳幹梗塞で発症した感染性心内膜炎（PVE）の1例
伊勢赤十字病院 循環器内科
○多田智子 高村武志 小林壮一郎 山岸歩空人 森 達哉
中村憲二 堀口昌秀 刀根克之 坂部茂俊 前野健一
世古哲哉 笠井篤信
44. ベントール手術後早期に感染性心内膜炎を発症し再ベントール手術を行った1例
聖隷浜松病院 心臓血管外科
○曾根久美子 小出昌秋 國井佳文 立石 実 前田拓也
村上弘典 守内大樹 安野優樹

C会場

[C-1:弁膜症1] No.45~49 10:00~10:50

座長：岐阜大学医学部附属病院 検査部・循環器内科

渡邊 崇量

三重大学大学院医学系研究科 循環器・腎臓内科学／検査部

杉浦英美喜

45. 当院で経皮的僧帽弁接合不全修復術を施行した15症例の術後90日における治療効果の検討

大垣市民病院 循環器内科

○大井拓馬 渡邊直樹 荒尾嘉人 柴田直紀 森田康弘
神崎泰範 吉岡直輝 宮澤宏幸 下條一樹 後藤弘樹
唐澤星人 高田純也 森島逸郎

46. 慢性心不全の終末期管理において五苓散使用を試みた1例

一宮市立市民病院 循環器内科

○小出浩史 澤村昭典 今枝竜三 棚橋 龍 長尾紗祈
中川雄太 梶浦宏紀 田代 詳 梅本紀夫 杉浦剛志
大橋雅子 谷口俊雄 石黒久晶 浅井 徹 志水清和

47. 低流量低圧較差大動脈弁狭窄症の術後に心アミロイドーシスの診断に至った1例

一宮西病院 心臓血管外科¹⁾、

同 循環器内科²⁾

○中嶋信太郎¹⁾ 澤崎 優¹⁾ 水田真司¹⁾ 山本淳平¹⁾ 宮本陽介¹⁾
小泉景星¹⁾ 寺村真範²⁾

48. 虚血性心筋症に合併した機能性僧帽弁閉鎖不全症による重症心不全に経皮的僧帽弁接合術が有効であった一例

大垣市民病院 循環器内科

○高田純也 渡邊直樹 森田康弘 神崎泰範 吉岡直輝
柴田直紀 荒尾嘉人 宮澤宏幸 下條一樹 大井拓馬
後藤弘樹 唐澤星人 森島逸郎

49. 超高齢患者における経皮的動脈弁留置術後長期予後の検討

岐阜県総合医療センター 循環器内科¹⁾、

同 呼吸サポートセンター²⁾、

同 心臓血管外科³⁾

○森下健太郎^{1,2)} 石原敦司²⁾ 森 輝樹²⁾ 渡邊啓太郎¹⁾ 堀尾俊太郎¹⁾
三ツ田翔平³⁾ 渡邊亮太¹⁾ 矢ヶ崎裕人¹⁾ 吉眞 孝^{1,2)} 岩間 眞¹⁾
松野幸博³⁾ 梅田幸生³⁾ 森 義雄³⁾ 荒井正純¹⁾ 野田俊之¹⁾

C会場

[C-2:心膜・腫瘍1] No.50~55 13:20~14:20

座長：岐阜市民病院 循環器内科 安田 真智
金沢医科大学 循環器内科学 若狭 稔

50. リウマチ性心外膜炎により心タンポナーデに至った1例
金沢医科大学医学部 循環器内科
○秋田恵理 藤林幸輔 中川智弘 安田有志 高村敬明
若狭 稔 赤尾浩慶 河合康幸 梶波康二
51. 経皮的心房中隔欠損閉鎖術後慢性期に閉鎖栓と接する腫瘤を形成した一例
岐阜市民病院 第一内科¹⁾、
同 心臓血管外科²⁾
○平田菜々恵¹⁾ 吉住 瞭¹⁾ 小牧久晃¹⁾ 村瀬浩孝¹⁾ 馬場慎也¹⁾
佐竹敦史¹⁾ 安田真智¹⁾ 小塩信介¹⁾ 湊口信也¹⁾ 村上栄司²⁾
東健一郎²⁾
52. 早期介入により良好な経過をたどった好酸球性多発血管炎肉芽腫症の1例
小松市民病院 循環器内科
○常山 悠 上谷祐介 小島信子 油尾 亨 東方利徳
53. 大量心嚢水に対する心嚢ドレナージ後に心膜減圧症候群を来した一例
社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 循環器内科
○末松哲郎 真弓卓也 金田朋也
54. 急性心不全加療中に滲出性心膜炎を合併し、右心不全が増悪した一例
名古屋市立大学病院 循環器内科
○澤崎 司 香山京美 横井雅史 菊池祥平 伊藤 剛
北田修一 後藤利彦 瀬尾由広
55. 持続性心室頻拍のため入院した心不全患者に左室筋層内に巨大な石灰化病変を認め
た一例
順天堂大学 静岡病院 循環器内科
○武井 礼 真優スレーシュワル 和田英樹 小野里匠也
篁 悠太 阿部圭希 藤田 航 谷津翔一郎 設樂 準
遠藤裕久 高野信太郎 塩澤知之 荻田 学 諏訪 哲

C会場

[C-3:心膜・腫瘍2] No.56~61 14:30~15:30

座長：岐阜県総合医療センター 循環器内科
藤田医科大学 循環器内科

荒井 正純
星野 直樹

56. 心臓超音波検査で偶発的に発見された巨大左房内腫瘍の一例
名古屋市立大学病院 医学研究科 循環器内科学¹⁾、
同 心臓血管外科学²⁾
○藤吉一馬¹⁾ 香山京美¹⁾ 榛原梓良²⁾ 板谷慶一²⁾ 菊池祥平¹⁾
瀬尾由広¹⁾ 須田久雄²⁾
57. 完全内視鏡下に剥離摘出した大動脈弁乳頭状線維弾性腫の1例
岐阜大学医学部附属病院 心臓血管外科¹⁾、
同 循環器内科²⁾
○森 旭弘¹⁾ 加藤貴吉¹⁾ 山口聖次郎¹⁾ 佐藤優行¹⁾ 小椋弘樹¹⁾
梅田悦嗣¹⁾ 坂井 修¹⁾ 島袋勝也¹⁾ 三輪裕高²⁾ 渡邊崇量²⁾
大倉宏之²⁾ 土井 潔¹⁾
58. 舌癌多発肺転移により心嚢気腫を発症した一例
聖隷三方原病院 循環器科
○袴田昇吾 宮島佳祐 小林若葉 富田雄一朗 高澤恭和
増田早騎人 小田敏雅 岡崎絢子 川口由高 若林 康
59. アスピリン治療が奏功した Dressler 症候群の一例
磐田市立総合病院 循環器内科
○児玉圭太 香川尚宏 藪崎涼祐 津崎江美 中村美紀子
青島広幸 水野侯人 榊原智晶 松永正紀
60. 収縮性心膜炎について外来にて心エコーから早期診断に繋がった一例
多治見市民病院 循環器内科¹⁾、
愛知医科大学病院 循環器内科²⁾、
愛知医科大学 心臓外科³⁾
○渡部圭史¹⁾ 福田元敬¹⁾ 伊藤良隆¹⁾ 天野哲也²⁾ 安藤博彦²⁾
鈴木 航²⁾ 松山克彦³⁾ 綿貫博隆³⁾
61. 化膿性心外膜炎を発症し、左心壁壊死→心室瘤形成→心破裂による心タンポナーデ
至った症例
一宮市立市民病院
○棚本晃士朗 梅本紀夫 今枝竜三 棚橋 龍 小出浩史
中川雄太 梶浦宏紀 田代 詳 澤村昭典 杉浦剛志
谷口俊雄 大橋雅子 石黒久晶 浅井 徹 志水清和

C会場

[C-4:弁膜症2] No.62~66、No.144 16:20~17:20

座長：岐阜清流病院 循環器内科

名和 隆英

岐阜県総合医療センター 循環器内科

吉真 孝

62. 感染性心内膜炎による中大脳動脈閉塞に対して血栓回収療法を施行した1例

国立病院機構金沢医療センター 循環器内科

○原田智也 勝木航志 橋向大輝 山本花奈子 井上 勝
加藤千恵子 小見 亘 佐伯隆広 阪上 学

63. 強心薬離脱困難の重度心不全患者に対して経皮的僧帽弁クリップ術を施行し生存退院できた2例

安城更生病院 循環器内科

○松本大輝

64. ネパール出身若年重症僧帽弁狭窄症の一例

島田市立総合医療センター 循環器内科

○山本裕人 上村健太 中村富美子 北橋 力 西山直希
蔦野陽一 石田仁志 小夫家和宏 青山 武 金森範夫

65. 術前診断が困難であった大動脈一尖弁による大動脈弁狭窄症の一例

富士市立中央病院 循環器内科¹⁾、
同 心臓血管外科²⁾

○森田哲朗¹⁾ 野村充希¹⁾ 河津圭佑¹⁾ 前原智紀¹⁾ 富永光敏¹⁾
阪本宏志¹⁾ 成瀬 瞳²⁾ 田口真吾²⁾

66. 高度機能性MRを合併した虚血性心筋症にMitraClipを施行した一例

福井循環器病院 循環器内科、
同 内分泌内科

○永田庸二¹⁾ 一瀬太郎¹⁾ 深川浩史¹⁾ 高田睦子¹⁾ 多賀雅浩¹⁾
山口善央¹⁾ 守内郁夫¹⁾ 村上達明²⁾ 大里和雄¹⁾

144. 偏在する大動脈弁逆流により過小評価されていた大動脈弁位生体弁機能不全に対してTAVI in SAVを施行した一例

浜松医科大学 循環器内科

○増田 望 大谷速人 佐藤照盛 早乙女雅夫 前川裕一郎

D会場

[D-1:不整脈1] No.67~71 10:00~10:50

座長：岐阜県総合医療センター 循環器内科 割田俊一郎
名古屋市立大学病院 後藤 利彦

67. Novel original protocol of Local Impedance guide AF ablation

公立陶生病院 循環器内科

○坂本裕資 長内宏之 平光俊貴 川口健太 小島慧士
田中雄己 松本比香里 友岡 健 新井健史 渡邊 峻
坂口輝洋 神原貴博 大口志央 中島義仁 浅野 博
味岡正純

68. トランスサイレチン型心アミロイドーシスに合併した房室ブロックに対し左脚領域ペーシングを施行した3例

聖隷三方原病院 循環器科

宮島佳祐

69. 頻脈性心房細動に対して緊急カテーテルアブレーションを施行し救命し得た重症心不全の1例

JCHO 中京病院

○秋田茂貴 加藤寛之 桜井 卓 太田竜右 須賀一将
岡田卓也 村上 央 加田賢治 坪井直哉

70. サッカーボールが前胸部に衝突したことで心臓震盪を発症したと考えられた一例

岐阜県総合医療センター

○田中亮太 渡邊亮太 矢ヶ崎裕人 加藤 崇 吉真 孝
割田俊一郎 岩間 眞 谷島進太郎 荒井正純 野田俊之

71. 若年性可逆的発作性完全房室ブロックの1例

中部国際医療センター 循環器内科 循環器病センター

○中島 孝 森本幹人 長瀬 大 芝原太郎 小野大樹
山田雄大 鈴木圭太 山浦 誠 井戸貴久 高橋茂清
青山琢磨

D会場

[D-2:不整脈2] No.72~77 13:20~14:20

座長: 中部国際医療センター 循環器内科
富山大学医学部 第二内科

中島 孝
片岡 直也

72. 脳梗塞既往のある維持透析患者において経皮的左心耳閉鎖により抗凝固薬の離脱をした一例

岐阜県総合医療センター 循環器内科

○渡邊啓太郎 矢ヶ崎裕人 堀尾俊太郎 渡邊亮太 吉眞 孝
森下健太郎 荒井正純 野田俊之

73. Differential ventricular overdrive pacing への反応から slow Kent を介した AVRT と診断した一例

中部国際医療センター 循環器病センター 循環器内科

○長瀬 大 中島 孝 森本幹人 芝原太郎 山田雄大
鈴木圭太 山浦 誠 井戸貴久 高橋茂清 青山琢磨

74. 左室流出路心外膜側起源の心室性期外収縮に対して Unipolar 電位を観察することでアブレーションし得た1例

小牧市民病院

○山中一裕基 村瀬陽介 小川恭弘 今井 元 加納直明
間宮慶太 宮前貴一 山添伸二 鳥居 淳 酒井佑一朗
十河祥基 山口美緒 川口克廣

75. ENSITE™ OT Near Field を用いて VT map を作成した瘢痕関連心室頻拍の一例

金沢医科大学医学部 循環器内科

○楠目祐基 藤林幸輔 田中 海 安田有志 上野英一
藤岡 央 河合康幸 梶波康二

76. 左脚エリアペーシング (LBBAP) 植え込み手技に伴う中隔解離と興味深い心電図波形を認めた一例

大阪中央総合病院 循環器内科

○平松大典 杉浦伸也 藤岡和輝 水谷佳史 宇野拳太
伊藤成弘 塩地弘和 後藤 至 佐藤雄一 谷川高士

77. 左室心尖部瘤を伴う肥大型心筋症の心室頻拍の一例

名古屋大学大学院 医学系研究科 循環器内科学

○平松 慧 因田恭也 後藤孝幸 近藤 俊 舘 将也
岩脇友哉 山内良太 下條将史 柳澤 哲 辻 幸臣
室原豊明

D会場

[D-3:不整脈4] No.78~83 14:30~15:30

座長：岐阜ハートセンター 循環器内科 三宅 泰次
金沢大学附属病院 循環器内科 加藤 武史

78. ACS 後の TdP/VF Storm に対して緊急 ICD 植え込みによる心房オーバードライブペーシングが奏功した一例

松阪中央総合病院 循環器内科

○平松大典 杉浦伸也 藤岡和輝 水谷佳史 宇野拳太
伊藤成弘 塩地弘和 後藤 至 佐藤雄一 谷川高士

79. 心内膜側への exit の変化を伴い治療し得た心外膜側起源 PVC の一例

小牧市民病院 循環器内科

○宮前貴一 今井 元 小川恭弘 加納直明 村瀬陽介
間宮慶太 山添伸二 鳥居 淳 山中一裕基 酒井佑一朗
十河祥基 山口美緒 川口克廣

80. リードレスペースメーカ Aveir の当院での初期使用経験
～従来のリードレスペースメーカとの比較～

静岡県立総合病院 循環器内科

○八幡光彦

81. 心室中隔起源の VT strom に対して薬物治療、アブレーションを併用し急性期を脱した虚血性心筋症の一例

名古屋大学大学院 医学系研究科 循環器内科学

○山内良太 因田恭也 後藤孝幸 近藤 俊 舘 将也
岩脇友哉 平松 慧 下條将史 柳澤 哲 辻 幸臣
室原豊明

82. Interatrial epicardial connection への通電により Box isolation が完成された一例

藤田医科大学ばんだね病院 循環器内科¹⁾、
藤田医科大学病院²⁾

○水谷弘司¹⁾ 祖父江嘉洋¹⁾ 松尾幸輝¹⁾ 高原修平¹⁾ 宮崎 茜¹⁾
伊藤丈浩¹⁾ 山田 亮¹⁾ 藤原雅也¹⁾ 渡邊英一¹⁾ 井澤英夫²⁾

83. 冠静脈洞内からの通電で離断に成功した潜在性 WPW 症候群の 1 例

浜松医療センター 循環器内科

○長尾知明 織田悠輔 中野 秀 伊藤一貴 白井祐輔
細谷奈津子 相澤隆徳 澤崎浩平 新井淳司 藤田真也
武藤真広

D会場

[D-4:不整脈5] No.84~88 16:20~17:10

座長：岐阜大学医学部附属病院 循環器内科 高杉 信寛
三重大学医学部附属病院 循環器内科 藤田 聡

84. 心外膜側右室下壁まで異常遅延電位の拡大を認めた brugada 症候群の一例
名古屋大学大学院 医学系研究科 循環器内科学
○山内良太 因田恭也 後藤孝幸 近藤 俊 舘 将也
岩脇友哉 平松 慧 下條将史 柳澤 哲 辻 幸臣
室原豊明
85. 心内膜側および心外膜側に頻拍回路を認め、心内膜側通電にて治療し得た陳旧性心筋梗塞後心室頻拍の一例
名古屋大学大学院 医学研究科 循環器内科学
○岩脇友哉 因田恭也 後藤孝幸 近藤 俊 舘 将也
平松 慧 山内良太 下条将史 柳澤 哲 辻 幸臣
室原豊明
86. 洞結節近傍の心房期外収縮アブレーションに対し Intracardiac pattern match が有用であった徐脈頻脈症候群の一例
藤田医科大学ばんだね病院 循環器内科¹⁾、
藤田医科大学病院 循環器内科²⁾
○宮崎 茜¹⁾ 祖父江嘉洋¹⁾ 松尾幸輝¹⁾ 水谷弘司¹⁾ 伊藤丈浩¹⁾
山田 亮¹⁾ 藤原稚也¹⁾ 渡邊英一¹⁾ 井澤英夫²⁾
87. 持続性心房細動治療中に左房の double atrial tachycardia を認めた 1 例
浜松赤十字病院 循環器科
○石橋文磨 加藤晴太 田村卓己 中村尚紀 松倉 学
神田貴弘 尾関真理子 浮海洋史 竹内亮輔 俵原 敬
88. 低カリウム血症に伴う頻回の多形性心室頻拍に対して ICD 植え込みをした一例
日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院 循環器内科
○伊林 諒 伊藤俊輔 石垣大河 祖父江秀 縄野友明
服部智貴 渡邊 諒 大石英生 平山賢士 安藤萌名美
吉田路加 小椋康弘 鈴木博彦 吉田幸彦

令和5年度(2023年)AHA国際交流助成セッション

1. 林 拓海 (名古屋大学医学部附属病院 循環器内科)
Therapy for myocardial ischemia reperfusion injury using novel allogenic mitochondria and associated organelle complex
2. 佐竹 晃徳 (成田記念病院 循環器内科)
Prognostic impact of Geriatric Nutritional Risk Index after endovascular treatment with lower extremity artery disease
3. 森本 美仁 (名古屋大学大学院)
Proteomic analysis for the formation of the plexiform lesions of a rat pulmonary arterial hypertension model
4. 生駒 剛典 (浜松医科大学 内科学第三講座 循環器内科)
Relation of clinical status in heart failure to cardiac lysophosphatidylethanolamine accumulation in hypertrophic cardiomyopathy
5. 原野 義大 (岐阜ハートセンター 循環器内科)
Alcohol Septal Ablation Using Septal Branches From the Non-Left Anterior Descending Artery Demonstrates Similar Effectiveness Compared to Septal Branches From Left Anterior Descending Artery
6. 山本 みずほ (静岡県立大学 薬学部薬学科)
The p300/CBP Histone Acetyltransferase Inhibitor A485 Improves Pressure Overload-induced Cardiac Dysfunction in Mice
7. 中野 嘉久 (名古屋大学医学部附属病院 循環器内科)
Anti-Factor Xa Activity in Patients With Chronic Thromboembolic Pulmonary Disease With or Without Pulmonary Hypertension Treated With Factor Xa Inhibitors
8. 林 美紗代 (岐阜大学医学部附属病院 第二内科)
Relationship between vascular inflammation assessed by 18FDG- Positron Emission Tomography and coronary calcification in patients with lung cancer

10月22日(日) A会場

[A-5:先天性心疾患1] No.89~91 12:00~12:30

座長: 富山県立中央病院 小児科 藤田 修平

89. 多発肝腫瘍の精査で門脈体循環シャントと診断されたファロー四徴症、22.11.2 欠失症候群の1例

富山県立中央病院 小児科

○竹田義克 谷内裕輔 藤田修平

90. 大動脈弓離断症術後の繰り返す大動脈再縮窄に対して非解剖学的大動脈バイパス術を行った1例

聖隷浜松病院

○安野優樹 小出昌秋 國井佳文 立石 実 前田拓也
村上弘典 守内大樹 中畠八隅 杉山 央 宮崎 文
井上奈緒

91. 先天性肺動脈狭窄症術後の肺動脈弁逆流に対して経皮的肺動脈弁留置術 (TPVI) を施行した一例

独立行政法人地域医療推進機構中京病院 循環器内科¹⁾、
同 小児循環器科²⁾

○岡田卓也¹⁾ 秋田茂貴¹⁾ 桜井 卓¹⁾ 太田竜右¹⁾ 佐藤 純²⁾
須賀一将¹⁾ 加藤寛之¹⁾ 村上 央¹⁾ 西川 浩²⁾ 加田賢治¹⁾
坪井直哉¹⁾

B会場

[B-5:その他1・静脈・血圧] No.92~97 9:40~10:40

座長: 松波総合病院 循環器内科

名古屋大学医学部附属病院 重症心不全治療センター／循環器内科

小島 好修

奥村 貴裕

92. 血圧と間歇スキャン式持続血糖測定用センサーの測定値の精度との関連
総合犬山中央病院 糖尿病内科
○武石宗一 井上達雄
93. IVC フィルター抜去に難渋した一例
福井大学医学部附属病院
○片岡達宏 池田裕之 藤田朝陽 藤田博嗣 野村量平
辻俊比古 清水智弘 向井 萌 三好真智子 佐藤裕介
山口順也 玉 直人 石田健太郎 宇隨弘泰 冨田 浩
94. 低カルニチン血症を認めた心不全の症例
金沢医科大学 循環器内科
○藤田 航 若狭 稔 安田有志 石崎浩文 田中 海
中川智弘 正木美遥 梶波康二
95. 透析内シャントの過剰血流による肺高血圧症と高心拍出性心不全と診断し得た一例
三重大学医学部附属病院
○笠井洋佑 森脇啓至 荻原義人 藤本直紀 土肥 薫
96. 心臓再同期療法 (CRT) の中長期的予後の検討
岐阜県立多治見病院 循環器内科
○山瀬裕一郎 関山武朗 前川泰隆 平松昌太郎 舟曳純哉
上山 力 竹本芳雄 重田寿正 堀部秀樹 日比野剛
近藤泰三
97. 慢性心不全における SGLT2 阻害薬の尿中 Na 排泄への作用
名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院
○佐伯知昭 中澤あい

B会場

[B-6:その他2] No.98~103 10:45~11:45

座長：岐阜清流病院 循環器内科

田中 俊樹

金沢大学附属病院 循環器内科

多田 隼人

98. HFrEF に対して TL-BMIPP ならびに Tc-MIBI 心筋シンチにて長鎖脂肪酸取込みとミトコンドリア能を評価した一例

朝日大学病院 循環器内科

○田中新一郎 伏屋敬博 次田夏美 川口智則 瀬川知則

99. ピモベンダン投与後に抗凝固薬抵抗性左心耳血栓が消失した1例

一宮市立市民病院 循環器内科

○梶浦宏紀 今枝竜三 棚橋 龍 小出浩史 中川雄太
田代 詳 澤村昭典 梅本紀夫 大橋雅子 杉浦剛志
谷口俊雄 石黒久晶 浅井 徹 志水清和

100. 経静脈的植込み型除細動器植込み後早期に pacing lead thrombosis を発症した1例

静岡市立静岡病院 循環器内科

○清水翔太 服部雄介 藤田英憲 政後直毅 瀧 健
山田 健 尾針甲祐 鎌倉理充 小嶋瑛璃子 松田龍信
中川拓哉 中嶋敦生 石川恵理 三竹啓嗣 徳増芳則
杉山博文 川人充知 村田耕一郎 縄田隆三 小野寺知哉

101. 急性心筋梗塞後の左室自由壁破裂時の心嚢内への出血が CT で観察された1例

聖隷三方原病院

○小林若葉 宮島佳祐 袴田昇吾 富田雄一朗 高澤恭和
増田早騎人 小田敏雅 岡崎絢子 川口由高 若林 康

102. 増悪する洞不全症候群と起立性低血圧を契機に神経免疫疾患を診断し得た1例

富山県立中央病院 循環器内科¹⁾、

同 脳神経内科²⁾

○道谷直樹¹⁾ 白田和生¹⁾ 宮 有佑¹⁾ 白田圭佑¹⁾ 松浦伸太郎¹⁾
近田明男¹⁾ 音羽勘一¹⁾ 丸山美知郎¹⁾ 多田康剛²⁾

103. 異なる部位に再発した冠動脈瘤の1例

富山県立中央病院

○中垣彰太 大高慎吾 小尾勇人 外川正海 関 功二
上田哲之

B会場

[B-7:先天性心疾患2] No.104~107 11:50~12:30

座長: 名古屋市立大学 心臓血管外科・成人先天性心疾患センター 板谷 慶一
静岡県立こども病院 循環器科 金 成海

104. Ross 手術後二弁問題に対する再介入として右室流出路再建および自己弁温存基部置換術を施行した一例

名古屋市立大学病院 心臓血管外科

○愛知千明 板谷慶一 榛原梓良 北村浩平 河瀬 匠
須田久雄

105. 肺動脈血栓塞栓症および多発動脈血栓症を同時期に来した卵円孔開存症の一例

岐阜県立多治見病院 循環器内科

○関山武朗 重田寿正 前川泰孝 平松昌太郎 山瀬裕一郎
舟曳純也 上山 力 竹本芳雄 堀部秀樹 日比野剛
近藤泰三

106. 経皮的肺動脈弁置換術 (TPVI) の幕開け Harmony™ TPV を用いた TPVI

静岡県立こども病院 循環器科

○石垣瑞彦 金 成海 渋谷 茜 眞田和哉 佐藤慶介
芳本 潤 満下紀恵 新居正基 田中靖彦

107. 経皮的肺動脈弁置換術 (TPVI) の幕開け Sapien3™ を用いた TPVI

静岡県立こども病院 循環器科

○金 成海 石垣瑞彦 渋谷 茜 眞田和哉 佐藤慶介
芳本 潤 満下紀恵 新居正基 田中靖彦

C会場

[C-5:不整脈6] No.108~113 9:40~10:40

座長：浜松医科大学医学部附属病院 循環器内科 成瀬代士久
藤田医科大学ばんだね病院 循環器内科 祖父江嘉洋

108. 冠静脈 septal perforator に挿入した catheter の prepotential が origin 同定の参考となった LVOT VPC の 1 例

JCHO 中京病院

○桜井 卓 須賀一将 秋田茂貴 太田竜右 加藤寛之
岡田卓也 村上 央 加田賢治 坪井直哉

109. Screw-in lead ペースメーカー留置後, 7 日目に心膜伴走動脈損傷による心タンポナーデをきたした 1 例

松波総合病院 循環器内科

○山田眞有 安藤 祐 江崎正泰 近藤裕樹 小島好修
香曾我部泰 上野勝己 森田則彦

110. 心房細動アブレーション後に biatrial AT を含む 3 種類の AT を発症した一例

JA 愛知厚生連豊田厚生病院

○桐谷元樹 金子鎮二 大垣内琢也 早川 輝 岡本峻幸
櫻井礼子 佐橋智博 堀 仁美 中込敏文 羽賀智明
晝 陽祐 藤田雅也 大橋大器 窪田龍二 篠田政典

111. 総肺静脈還流異常症術後の切開線関連心房頻拍にアブレーションを施行した一例

静岡市立静岡病院 循環器内科

○瀧 健 川人充知 山田 健 清水翔太 尾針甲祐
鎌倉理充 小嶋瑛璃子 松田龍信 中川拓哉 中嶋敦生
石川恵理 三竹啓嗣 徳増芳則 服部雄介 杉山博文
村田耕一郎 縄田隆三 小野寺知哉

112. リコール対象の植え込み型ペースメーカー留置後、急激な電池消耗を来した一例

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 循環器内科

○植田隆寛 吉田孝幸 眞嶋 泉 大仲由晃 工藤瑠於
関本 暁 蜂矢健太 市橋 拓 村井俊介

113. 3D マッピングシステムとエントレイントメントペーシングの併用が回路の同定に誘導であった心房頻拍の一例

医療法人三重ハートセンター 循環器内科¹⁾、
同 臨床支援部²⁾

○加藤真史¹⁾ 内田文也²⁾ 加納誠士¹⁾ 岩田昭夫¹⁾ 那須賢哉¹⁾
宮原真敏¹⁾ 西川英郎¹⁾

C会場

[C-6:大動脈・末梢血管・肺] No.114~119 10:45~11:45

座長: 岐阜大学医学部附属病院 循環器内科 成瀬 元気
名古屋大学医学部附属病院 循環器内科 足立 史郎

114. ステンントグラフト内挿術にて治療し得た大動脈十二指腸症候群の一例
岐阜県総合医療センター 循環器内科
○堀尾俊太郎 渡邊亮太
115. 腹部ステントグラフト留置後に開腹での endoleak 制御を行った2例
名古屋徳洲会総合病院 救急総合診療科¹⁾、
同 心臓血管外科²⁾
○吉良槇一¹⁾ 大橋壯樹²⁾ 景山聡一郎²⁾ 児島昭徳²⁾ 森田英男²⁾
山内博貴²⁾ 菱川敬規²⁾ 曾我部博文²⁾
116. IVUS で診断した左特発性腎動脈解離に伴う腎梗塞の一例
岐阜大学医学部附属病院 第二内科
○山本沙央里 若狭志保 石原丈士 増田悠人 遠藤 奨
吉田珠美 林美紗代 佐橋勇紀 石黒まや 成瀬元気
三輪裕高 渡邊崇量 高杉信寛 山田好久 金森寛充
大倉宏之
117. Ca拮抗薬が著効した肺血管反応性試験陽性の特発性肺動脈性肺高血圧症の一例
金沢大学附属病院 循環器内科
○蓬田裕美子 岡田寛史 五天千明 加藤武史 高島伸一郎
坂田憲治 薄井莊一郎 高村雅之
118. 顎下腺瘤による肺腫瘍血栓性微小血管症 (PTTM) を発症した一例
松波総合病院 総合内科¹⁾、
同 循環器内科²⁾
○荒田修治¹⁾ 三好晃長¹⁾ 山口莉穂¹⁾ 傍島卓也¹⁾ 小島好修²⁾
村山正憲¹⁾
119. 膝窩静脈瘤内血栓による急性肺血栓塞栓症を発症した一例
医療法人永井病院 循環器内科¹⁾、
同 心臓血管外科²⁾
○貝沼大輝¹⁾ 熊谷直人¹⁾ 仲田智之¹⁾ 星野康三¹⁾ 小暮周平²⁾

C会場

[C-7:全般的問題] No.120~123 11:50~12:30

座長: 朝日大学病院 循環器内科

田中新一郎

岐阜大学医学部附属病院 検査部・循環器内科

渡邊 崇量

120. 他職種による訪問診療が有効であった重症心不全の1例

名古屋ハートセンター 循環器内科¹⁾、
にん内科²⁾

○鈴木頼快^{1,2)} 任 隆光²⁾

121. SNS/ オンラインを活用したセラピスト向け心不全緩和ケア教育プログラムの立ち上げに関する報告(第1報)

地方独立行政法人岐阜県総合医療センター 中央リハビリテーション部¹⁾、
埼玉石心会病院 リハビリテーション部²⁾、
杏林大学医学部附属病院 リハビリテーション室³⁾、
岡谷市民病院 リハビリテーション科⁴⁾、
太田総合病院附属太田西ノ内病院 理学療法科⁵⁾、
リハノワ⁶⁾、
医療法人慶睦会 千手堂病院⁷⁾、
桜美林大学大学院 国際学術研究科⁸⁾

○中島将宏¹⁾ 古谷直弘^{2,8)} 坂本勇斗³⁾ 唐澤昂大⁴⁾ 難波 誠⁵⁾
河村由美子⁶⁾ 初音俊樹⁷⁾

122. 岐阜大学医学部附属病院における心不全療養指導チーム立ち上げと現状と今後の課題

岐阜大学医学部附属病院 リハビリテーション部¹⁾、
同 看護部²⁾、
同 薬剤部³⁾、
同 栄養管理室⁴⁾、
同 総合患者サポートセンター⁵⁾、
同 循環器内科⁶⁾、
同 検査部⁷⁾、

岐阜大学大学院 医学系研究科 循環器内科学⁸⁾

○山岸純也¹⁾ 田中千秋²⁾ 田中利江子²⁾ 木野村元彦³⁾ 岩崎大樹⁴⁾
山内寛貴⁵⁾ 石黒まや⁶⁾ 渡邊崇量^{6,7)} 大倉宏之⁸⁾

123. 在宅カテコラミン療法の導入の課題と解決策

医療法人慶睦会 千手堂病院

○横関紗里 初音俊樹 古田紀子 天野裕香

D会場

[D-5:不整脈7] No.124~129 9:40~10:40

座長: 岐阜県立多治見病院 循環器内科
愛知医科大学 循環器内科

竹本 芳雄
鈴木 靖司

124. 心室頻拍に対して右室期外刺激により表出した遅延電位が通電指標として有用であった肥大型心筋症の一例

名古屋大学大学院 医学系研究科 循環器内科学

○近藤 俊 因田恭也 後藤孝幸 岩脇友哉 舘 将也
平松 慧 山内良太 下條将史 柳澤 哲 辻 幸臣
室原豊明

125. 成人心房中隔欠損症に合併した持続性心房細動に対してカテーテルアブレーションを施行した1例

JA 三重厚生連松阪中央総合病院

○藤岡和輝 杉浦伸也 平松大典 水谷佳史 宇野拳太
伊藤成弘 塩地弘和 後藤 至 佐藤雄一 谷川高士

126. 2種類の心室頻拍が isthmus を共有し、反対方向に伝導していたと考えられた一例

名古屋大学大学院 医学系研究科 循環器内科学

○下條将史 因田恭也 後藤孝幸 近藤 俊 舘 将也
岩脇友哉 平松 慧 山内良太 柳澤 哲 辻 幸臣
室原豊明

127. クライオバルーンアブレーション後に発症した食道潰瘍に対して早期治療を行い改善を得た1例

JCHO 中京病院 循環器内科

○太田竜右 加藤寛之 秋田茂貴 桜井 卓 須賀一将
岡田卓也 村上 央 加田賢治 坪井直哉

128. 複数の心房頻拍回路の isthmus 同定に emphasis map が有用であった一例

市立四日市病院

○牧野裕一郎 水谷吉晶 西尾佳将 阪井博哉 野々川大志
鈴木 瞳 一宮 仁 内田恭寛 渡邊純二 金城昌明

129. Wide QRS tachycardia を認めたピルシカイニド中毒の2症例

福井大学医学部附属病院 循環器内科

○三好真智子 藤田朝陽 藤田博嗣 野村量平 片岡達宏
辻俊比古 清水智弘 向井 萌 佐藤裕介 山口順也
池田裕之 玉 直人 石田健太郎 宇隨弘泰 彗田 浩

D会場

[D-6:不整脈8] No.130~135 10:45~11:45

座長: 大垣市民病院 循環器内科

神崎 泰範

岐阜県総合医療センター 循環器内科

大島 功丈

130. Peak frequency mapping が至適焼灼部位の同定に有効であった左冠尖起源心室期外収縮の一例

金沢大学附属病院 循環器内科

○中川陽一郎 草山隆志 牧田将徳 津田豊暢 加藤武史
薄井荘一郎 坂田憲治 林 研至 高村雅之

131. 心室瘤を伴う心サルコイドーシスの心室頻拍回路を推定しアブレーションに成功した1例

名古屋大学大学院 医学系研究科 循環器内科学

○後藤孝幸 因田恭也 近藤 俊 岩脇友哉 舘 将也
平松 慧 山内良太 下條将史 柳澤 哲 辻 幸臣
室原豊明

132. 3D マッピングによりクライオアブレーションの至適部位同定を行った通常型房室結節リエントリー性頻拍の一例

静岡市立静岡病院 循環器内科

○山田 健 川人充知 瀧 健 清水翔太 尾針甲祐
鎌倉理充 小嶋瑛璃子 松田龍信 中川拓哉 中嶋敦生
石川恵理 三竹啓嗣 徳増芳則 服部雄介 杉山博文
村田耕一郎 縄田隆三 小野寺知哉

133. 治療前から左肺静脈共通管が電氣的隔離されていた発作性心房細動の症例

一宮市立市民病院¹⁾、

岡田医院²⁾

○梅本紀夫¹⁾ 浅井 徹¹⁾ 澤村昭典¹⁾ 岡田太郎²⁾ 石黒久晶¹⁾
志水清和¹⁾

134. 心房細動アブレーション中、アンデキサネット アルファ投与後にアナフィラキシーショックを呈した一例

公立西知多総合病院 循環器内科

○文字昭雄 鈴木智理 岡本遼太郎 桑山 輔 早川誠一
木村正哉 牧野光恭

135. 長期持続性心房細動に対するアブレーションに際し Spatiotemporal electrogram が有効であった一例

豊田厚生病院

○小林優大	金子鎮二	大垣内琢也	桐谷元樹	岡本峻幸
早川 輝	櫻井礼子	佐橋智博	堀 仁美	中込敏文
羽賀智明	暁 陽祐	藤田雅也	大橋大器	窪田龍二
篠田政典				

D会場

[D-7:不整脈9] No.136~139 11:50~12:30

座長: 松波総合病院 循環器内科 香曾我部泰
多治見市民病院 循環器内科 伊藤 良隆

136. 心外膜側伝導により左肺静脈隔離が不完全 Exit block となった発作性心房細動の1例

国立病院機構金沢医療センター 循環器内科

○勝木航志 佐伯隆広 橋向大輝 原田智也 山本花奈子
井上 勝 加藤千恵子 小見 亘 阪上 学

137. Vein of Marshall が biatrial tachycardia 回路の一部と考えられ治療に難渋した心房頻拍アブレーションの1例

JA 愛知厚生連豊田厚生病院 循環器内科

○大垣内琢也 金子鎮二 桐谷元樹 早川 輝 岡本峻幸
櫻井礼子 佐橋智博 堀 仁美 中込敏文 羽賀智明
暁 陽祐 藤田雅也 大橋大器 窪田龍二 篠田政典

138. 心房細動アブレーション後に QT 延長、多形性心室頻拍を合併した頻拍誘発性心筋症の一例

三重大学医学部附属病院 循環器内科

○山下大輝 藤田 聡 香川芳彦 土肥 薫

139. Garenoxacin mesilate hydrate (GRNX) の影響が示唆された洞不全症候群の一例

名古屋セントラル病院 循環器内科

○稲場太志 都築一仁 太田智之 後藤裕美 曾村富士

E会場

[E-1:不整脈10] No.140～143 11:50～12:30

座長：中部国際医療センター 循環器内科
福井大学医学部附属病院 循環器内科

中島 孝
向井 萌

140. Reactive ATP™ とマーシャル静脈へのエタノール注入が有効であった肥大型心筋症に伴う持続性心房細動の一例

トヨタ記念病院

○井土智嗣 上久保陽介 佐藤佑城 中島 啓 舟久保浩
古井宏一 伊藤唯宏 山本 大 三宅裕史 小林光一
石木良治 岩瀬三紀

141. 狭小な冠静脈洞側枝に対する LV リード留置に Epass カテーテルが有効であった 1 症例
豊橋ハートセンター 循環器内科

○吉本大祐 坂元裕一郎 山口 遼 長縄博和 鈴木孝彦

142. ~~Maze~~ 手術後心房性不整脈再発の予測因子についての検討 演題取り下げ

~~浜松労災病院 心臓血管外科~~

~~○友塚真栄 島本 健 竹原真人 津丸真~~

143. 鋸歯状波様の 12 誘導心電図所見を呈した左房内リエントリー性心房頻拍の 1 例
名古屋市立大学病院 循環器内科

○桜井勇明 後藤利彦 森 賢人 瀬尾由広

学会協賛企業

今回の合同地方会開催にあたりまして、下記の企業様には格別なご厚誼をいただき感謝いたします。

セミナー協賛一覧

アストラゼネカ株式会社	田辺三菱製薬株式会社
アミカス・セラピューティクス株式会社	ノバルティス ファーマ株式会社
エドワーズライフサイエンス株式会社	バイエル薬品株式会社
小野薬品工業株式会社	ファイザー株式会社
第一三共株式会社	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

企業展示

アミカス・セラピューティクス株式会社	株式会社フィリップス・ジャパン
旭化成ゾールメディカル株式会社	

広告協賛一覧

アステラス製薬株式会社	株式会社ツムラ
株式会社 APEX	帝人ヘルスケア株式会社
アミカス・セラピューティクス株式会社	トーアエイヨー株式会社
MSD 株式会社	ニプロ株式会社
キヤノンメディカルシステムズ株式会社	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
興和株式会社	ノバルティスファーマ株式会社
ジョンソンエンドジョンソン株式会社	株式会社フォーム
ゼオンメディカル株式会社	フクダ電子三岐販売株式会社
田辺三菱製薬株式会社	持田製薬株式会社

寄付・助成一覧

アステラス製薬株式会社	日本ライフライン株式会社
公益財団法人岐阜観光コンベンション協会	

日本循環器学会第 162 回東海・第 147 回北陸合同地方会
会長 大倉 宏之

岐阜大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授

〒 501-1194 岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

TEL : 058-230-6523

運営事務局 株式会社コングレ

〒 461-0008 愛知県名古屋市東区武平町 5-1 名古屋栄ビルディング 7F

TEL : 052-950-3430 FAX : 052-950-3370

E-mail : jcs-162tokai147hokuriku@congre.co.jp

makoto™

INTRAVASCULAR IMAGING SYSTEM

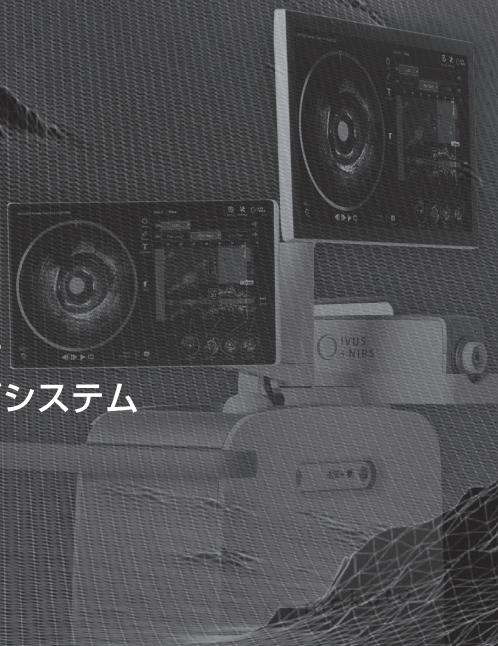
It's time to chart
the uncharted territories
of Coronary Artery Disease

Explore the Unknown with IVUS+NIRS

Makoto™ IVUS+NIRS イメージングシステム

販売名：TVC イメージングシステム TVC-MC10
医療機器承認番号：22900BZX00263000
一般的名称：循環器用超音波画像診断装置
クラス分類：クラスII（管理医療機器）特定保守管理医療機器

「Makoto™ IVUS+NIRSイメージングシステム」はモデルのペットネームです。
Makoto™は、Infraredx社の商標です。

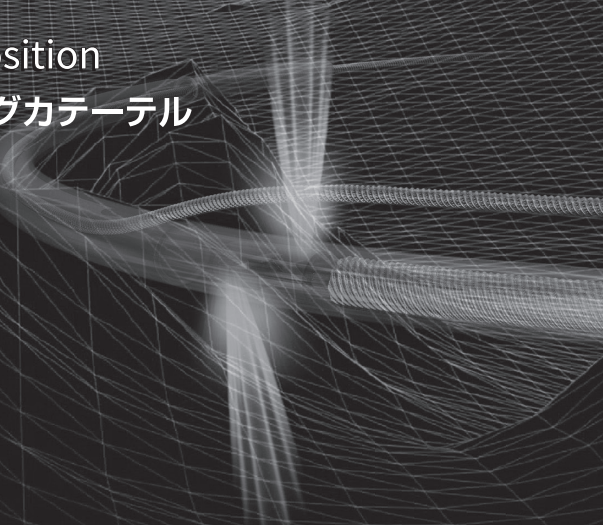


See Vessel Structure & Plaque Composition

DualPro™ IVUS+NIRS イメージングカテーテル

販売名：TVC カテーテル TVC-C195-42
医療機器承認番号：22900BZX00264000
一般的名称：中心循環系血管内超音波カテーテル
クラス分類：クラスIV（高度管理医療機器）

「DualPro™ IVUS+NIRSイメージングカテーテル」はモデルのペットネームです。
DualPro™は、Infraredx社の商標です。



販売 **ニプロ株式会社**
大阪府摂津市千里丘新町3番26号
資料請求先：バスキュラー事業部
名古屋市中区栄四丁目5番3号
KDX名古屋ビル5階

製造販売 **株式会社グッドマン**
名古屋市中区栄四丁目5番3号 KDX名古屋ビル5階

医療機器の販売をとおして お客様へ 地域社会へ 社員へ 「安心」を提供します



株式会社 APEX

本社／〒451-0075 名古屋市西区康生通二丁目26番地
Tel 052-522-6300 (代表)

岐阜営業所／〒500-8367 岐阜市宇佐南一丁目12番20号 Tel 058-273-1700

静岡営業所／〒422-8027 静岡市駿河区豊田一丁目9番37号 Tel 054-270-9066

浜松営業所／〒430-0912 浜松市中区茄子町352番地の12 Tel 053-581-7035

横浜営業所／〒231-0023 横浜市中区山下町51番1 Tel 045-222-6628

東京営業所／〒160-0023 東京都新宿区西新宿三丁目2番11号 Tel 03-5875-8182

ニューロモデュレーション事業部／〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目4番12号 Tel 052-218-3222

ニューロモデュレーション事業部 大阪営業所／〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町四丁目4番17号 Tel 06-6575-7995

ニューロモデュレーション事業部 福岡営業所／〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神三丁目10番20号 Tel 092-752-9988

株式会社APEX

検索

www.apex-med.jp/

取扱商品

PCI関連商品 PTA関連製品 カテーテルアブレーション関連製品 不整脈植え込み型デバイス
TAVI ステンドグラフト 人工血管 脳血管治療関連 心臓外科関連製品 麻酔科関連製品
ニューロモデュレーション関連 ME機器

人と動物の健康の向上 - 私たちの目標



イノベーションによる
価値

ベーリンガーインゲルハイムは、
研究開発主導型のバイオ製薬企業の
リーディングカンパニーとして、
アンメットメディカルニーズの
高い分野において、イノベーションによる
価値の創出に日々取り組んでいます。
1885年の創立以来、
ベーリンガーインゲルハイムは、
株式を公開しない独立した企業形態により
長期的視野を維持しています。

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

本社 / 〒141-6017 東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower
<https://www.boehringer-ingenheim.jp>



まだないくすりを
創るしごと。

世界には、まだ治せない病気があります。

世界には、まだ治せない病気とたたかう人たちがいます。

明日を変える一錠を創る。

アステラスの、しごとです。

明日は変えられる。



アステラス製薬株式会社

www.astellas.com/jp/

Sirolimus-Eluting Coronary Stent System

Orsiro Mission

オシロミッション シロリムス溶出型コロナリーステントシステム



The next level of deliverability



Ultrathin struts



Clinically proven

医療機器承認番号：30300BZX00263000
高度管理医療機器

 **BIOTRONIK**
excellence for life

医療機器で明日を創る

フクダ電子

〒113-8483 東京都文京区本郷3-39-4 TEL.(03) 3815-2121 (代)
お客様窓口 (03) 5802-6600 受付時間:月~金曜日(祝祭日、休日を除く)9:00~18:00

 **FUKUDA
DENSHI**



INVENTING FOR LIFE

人々の生命を救い
人生を健やかにするために、挑みつづける。

 **MSD製薬**
INVENTING FOR LIFE

MSD株式会社 www.msdd.co.jp 東京都千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア

経皮吸収型・β₁遮断剤 薬価基準収載

処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)

β ビソテープ® 2mg・4mg・8mg
(ビソプロロール・テープ剤) *Bisono tape 2mg・4mg・8mg*

トーアイヨー
製造販売

■効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等詳細は、
製品添付文書をご参照下さい。

2021年10月作成
BTB5208D

[文献請求先・お問い合わせ先] トーアイヨー株式会社 信頼性保証部 / 電話 0120-387-999

XIEMEX

IABPコンソール
ZUIRYU®

力強さと信頼性で医療現場をサポート

販売名:IABP コンソール ZUIRYU
承認番号:22600BZX00460000

オプトモニタ 3
OptoMonitor® 3

タッチスクリーン搭載、光方式FFRモニタ

販売名:オプトモニタ 3
認証番号:302ABBZX00022000

製造販売元
ゼオンメディカル株式会社
URL : zeonmedical.co.jp

XIEMEXは日本ゼオン(株)の登録商標です。
OptoMonitorはOpsens Inc.の登録商標です。

05/22 (01)



QDOT MICRO™

Catheter

Smarter Ablation
in a Fraction of the time

販売名: QDOT MICRO カテーテル 医療機器承認番号: 30200BZX00041000



製造販売元: ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 バイオセンス ウェブスター事業部
本社 / 〒101-0065 東京都千代田区西神田3丁目5番2号 TEL: 03-4411-7211

©J&JKK 2021 BW138897-200501

Canon

私たちは、
「いのち」から始まる。

激動する世界で「いのち」の輝きこそが未来への希望であり、前へ進む力であると
キヤノンメディカルシステムズは信じています。

医療機器メーカーである私たちの使命は、尊い「いのち」を守る医療への貢献。
創業以来、つねに医療関係者の方々と手を携え、数々の技術開発に挑んできました。
その想いは、経営スローガン「Made for Life」として、
世界中の社員一人ひとりの胸に変わることなく息づいています。
医療の現場を全力で支え、健康と「いのち」を守る臨床価値を創出するために。
私たちはこれからも“いま”を拓き続けてまいります。

患者さんのために、あなたのために、
そして、ともに歩むために。

Made For life

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

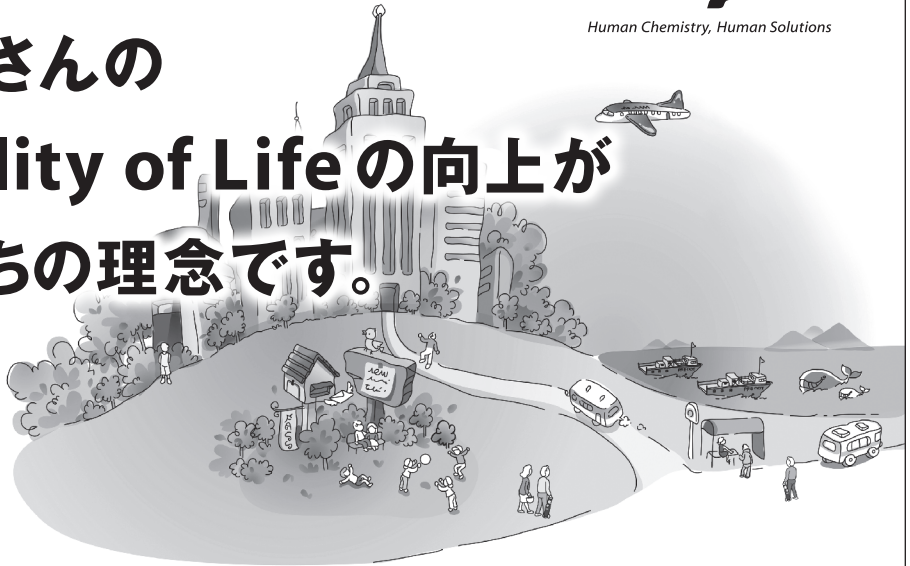
Z000059-07



TEIJIN

Human Chemistry, Human Solutions

患者さんの Quality of Lifeの向上が 私たちの理念です。



帝人ファーマ株式会社 帝人ヘルスケア株式会社

〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号

PAD005-TB-2103-1



薬価基準収載
選択的尿酸再吸収阻害薬 一高尿酸血症治療剤一

ユリス[®] 0.5mg
1mg
2mg

[ドチヌラド] 処方箋医薬品^(注)

URECE[®] Tablets 0.5mg・1mg・2mg

(注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

※効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等は電子添文をご参照ください。



販売<文献請求先及び問い合わせ先>
持田製薬株式会社
東京都新宿区四谷1丁目7番地
TEL 0120-189-522 (くすり相談窓口)



製造販売元<文献請求先及び問い合わせ先>
株式会社 富士薬品
〒330-9508 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地
TEL 048-644-3247 (カスタマーサービスセンター)

2023年3月作成 (N5)



生薬には、
個性がある。

漢方製剤にとって「良質」とは何か。その答えのひとつが「均質」である、とツムラは考えます。自然由来がゆえに、ひとつひとつに個性がある生薬。漢方製剤にとって、その成分のばらつきを抑え、一定に保つことが「良質」である。そう考える私たちは、栽培から製造にいたるすべてのプロセスで、自然由来の成分のばらつきを抑える技術を追求。これからもあるべき「ツムラ品質」を進化させ続けます。現代を生きる人々の健やかな毎日のために。自然と健康を科学する、漢方のツムラです。

良質。均質。ツムラ品質。



株式会社ツムラ <https://www.tsumura.co.jp/> 資料請求・お問合せは、お客様相談窓口まで。

医療関係者の皆様 tel.0120-329-970 患者様・一般のお客様 tel.0120-329-930 受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日は除く)

2021年4月制作 (審)



アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬 (ARNI)

【薬価基準収載】

エンレスト錠 50mg
100mg
200mg

Entresto® Tablets サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物錠

【処方箋医薬品】 注意 - 医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、
禁忌を含む注意事項等
情報等につきましては
電子添文をご参照ください。

製造販売 (文献請求先及び問い合わせ先)

ノバルティス ファーマ株式会社
東京都港区虎ノ門1-23-1 〒105-6333

ノバルティス グレイブ 販売情報提供活動に関するご意見
TEL: 0120-003-293 TEL: 0120-907-026
受付時間: 月～金 9:00～17:30 (祝祭日及び当社休日を除く)

提携
大塚製薬株式会社
東京都千代田区神田司町2-9

文献請求先及び問い合わせ先
大塚製薬株式会社 医薬情報センター
〒108-8242 東京都港区港南2-16-4 品川グラッドセントラルタワー

ENR00006IH0003

2023年2月作成

ER2302024



高脂血症治療剤

パルモディア錠 0.1mg

PARMODIA® TAB. 0.1mg (ベマフィブラート錠)

処方箋医薬品：注意－医師等の処方箋により使用すること

薬価基準収載

高脂血症治療剤

**パルモディアXR錠 0.2mg
0.4mg**

PARMODIA® XR TABLETS 0.2mg-0.4mg (ベマフィブラート徐放錠)

処方箋医薬品：注意－医師等の処方箋により使用すること

薬価基準未収載

「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む注意事項等情報」等については電子添文をご参照ください。



製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先)

興和株式会社

東京都中央区日本橋本町三丁目4-14

2023年7月作成

先端医療に役立つベストツールを提供し、
社会へ貢献するために、
私たちは「**3つのS**」を大切にします。

Sympathy 【人情】

どれだけのハイテク化や合理化が進んでも、当社は人と人との温もりある関係こそが最も大切だと考えています。地域社会に根ざした、あたたかいコミュニケーションにより、きめ細かいサービスに努めてまいります。

Sincerity 【誠実】

大切な生命を預かる医療現場のニーズを満たすため、誠心誠意、ベストを尽くすこと。期待に100%応えること。数々のお客様にお喜びいただくことが、我々フォームの喜びであり誇りです。

Spurt 【奮闘】

その問題に対して、常にベストな姿勢で闘っているか。諦めていないか。当社のモットーである3つめの「S」は、情熱をもって奮闘することです。生命を守るために努力は惜しみません。



先端医療に貢献する医療専門商社



株式会社 **フォーム**

本社・名古屋支店 〒465-0025 名古屋市名東区上社四丁目191番地 TEL:052-704-0610
 岐阜支店 〒500-8154 岐阜市木ノ下町五丁目16番地 TEL:058-240-0059
 三重支店 〒514-0131 三重県津市あのとつ台四丁目6番10 TEL:059-231-2531
 四日市支店 〒510-0018 三重県四日市市白須賀三丁目5番10号 TEL:059-340-0011
 URL <http://www.m-form.co.jp>

情熱の先にあるのは より良い治療法の実現

アミカスは、希少疾患とともに
生きる患者さんの生活の質を
より良くすることを使命としています。

 **Amicus**
Therapeutics®
最先端の治療法で希少疾患に挑む

アミカス・セラピューティクス株式会社



FABRY FACTS 医療従事者向け
ファブリー病情報サイト

ファブリーファクト

検索



FABRY
CONNECT 患者さん向け
ファブリー病情報サイト

ファブリーコネクト

検索


NP-NN-JP-00010221
2021年4月作成

選択肢をつくる。 希望をつくる。

なんでも選べるこの時代に、
まだ選択肢が足りない世界があります。
そこでは、たったひとつの選択肢が生まれることが、
たくさんの希望につながります。
だから、田辺三菱製薬はつくります。

病と向き合うすべての人に、希望ある選択肢を。

この国でいちばん長く培ってきた
薬づくりの力を生かして、
さまざまな分野で、挑みつけていきます。
そこに待っている人がいるかぎり。

 **田辺三菱製薬**

<https://www.mt-pharma.co.jp/>

 **MITSUBISHI**
CHEMICAL
GROUP

